

# 大学院教育の現状について(追加資料)

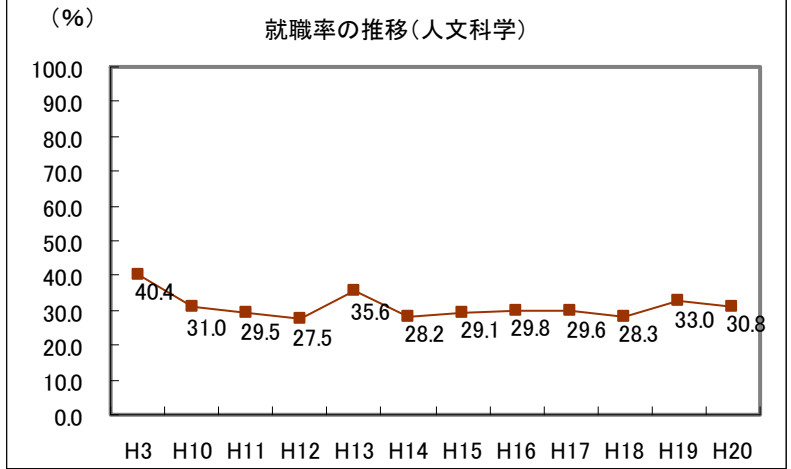
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（人文科学・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 7,508人(100%) |
| 旧帝大   | 2,411人(32%)  |
| その他国立 | 1,325人(18%)  |
| 公立    | 378人(5%)     |
| 大規模私学 | 1,970人(26%)  |
| その他私学 | 1,424人(19%)  |

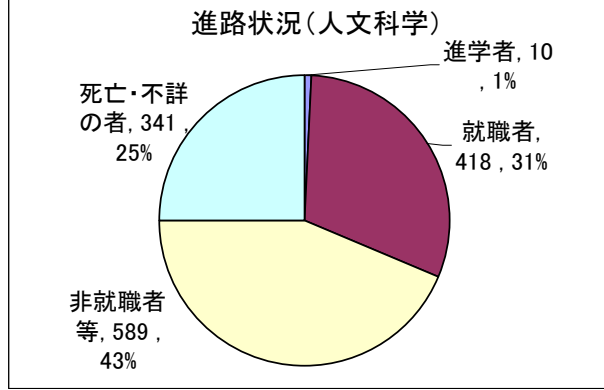
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(人文科学)



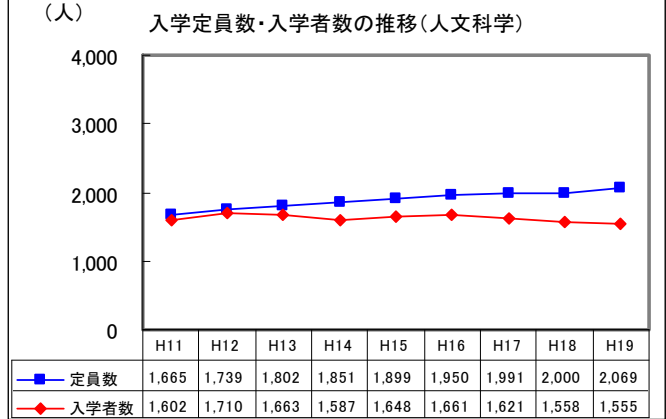
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(人文科学)

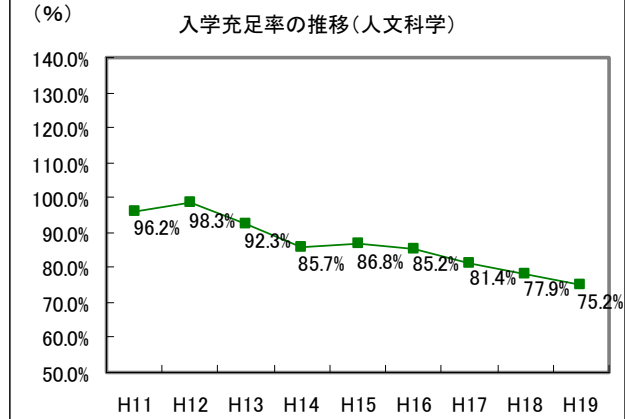


※就職者のうち45人、非就職者等のうち115人の計160人(12%)はポストク等に進んでいたことが判明している(④)

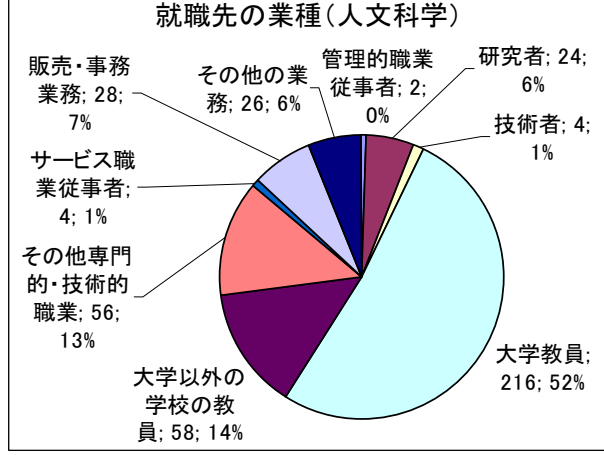
⑥ 入学定員数・入学者数の推移(人文科学)



⑦ 入学充足率の推移(人文科学)



⑤ 就職先の業種(人文科学)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
163人/1651人 (10%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.34人 ※人文・社会系の平均

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.19人 ※人文・社会系の平均  
※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
1772万円 ※人文・社会系の平均

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
149万円 ※人文・社会系の平均

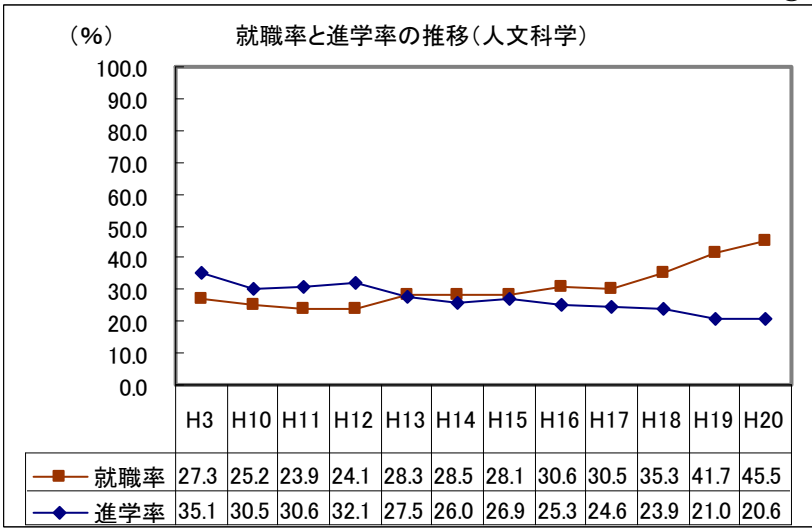
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（人文科学・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 12,828人(100%) |
| 旧帝大   | 1,944人(15%)   |
| その他国立 | 2,040人(16%)   |
| 公立    | 498人(4%)      |
| 大規模私学 | 3,035人(24%)   |
| その他私学 | 5,311人(41%)   |

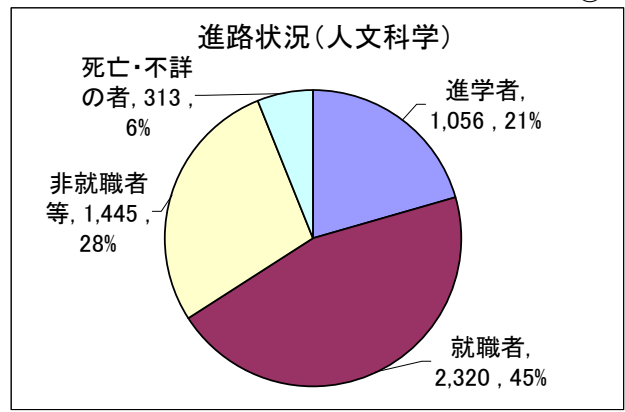
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

②

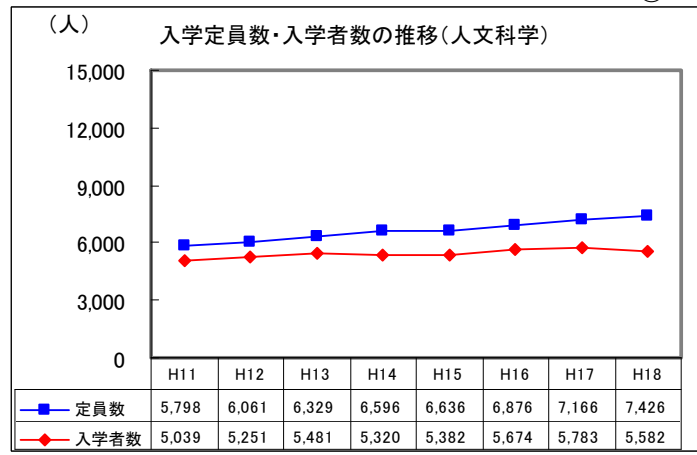


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

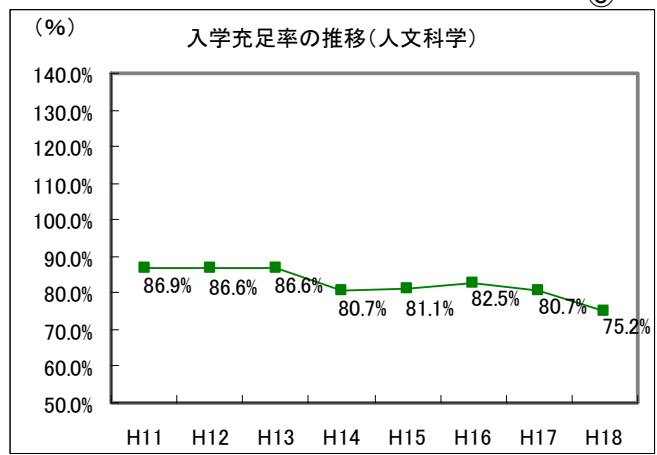
③



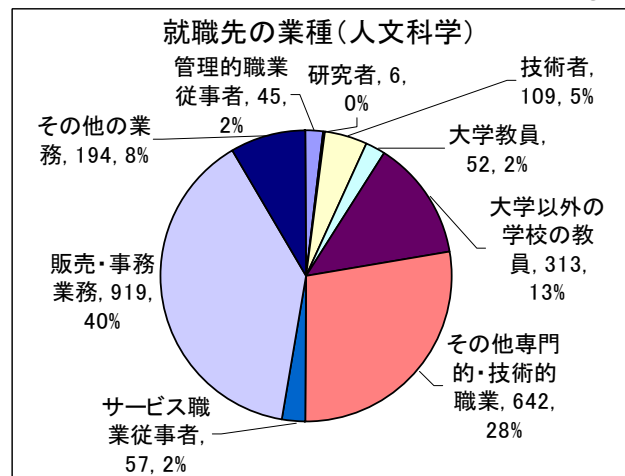
④



⑤



⑥



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

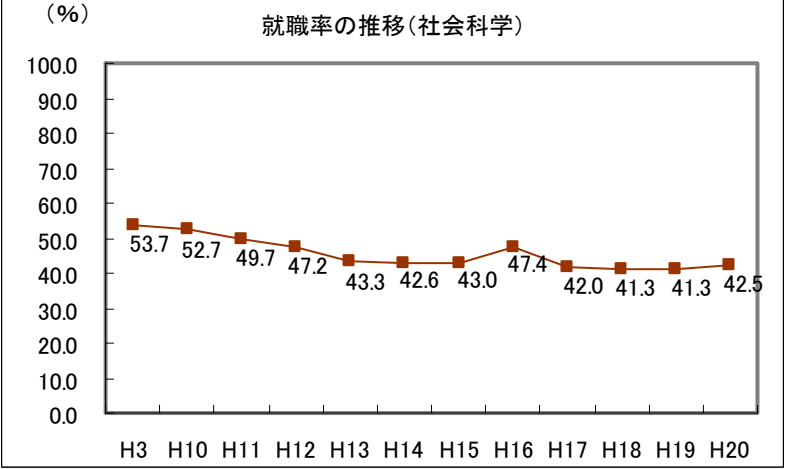
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（社会科学・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 7,315人(100%) |
| 旧帝大   | 1,368人(19%)  |
| その他国立 | 1,905人(26%)  |
| 公立    | 489人(7%)     |
| 大規模私学 | 2,523人(34%)  |
| その他私学 | 1,030人(14%)  |

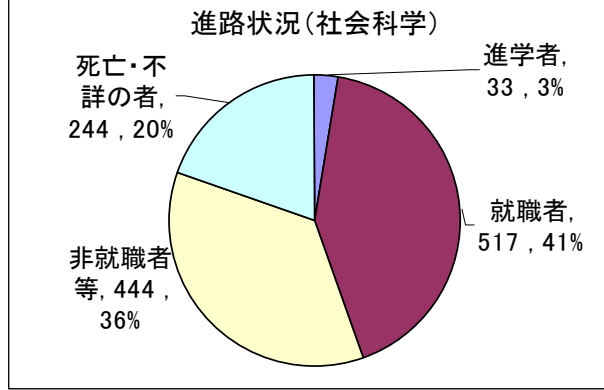
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(社会科学)



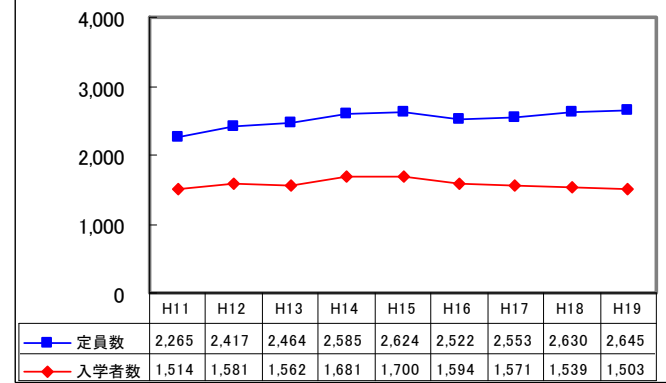
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(社会科学)

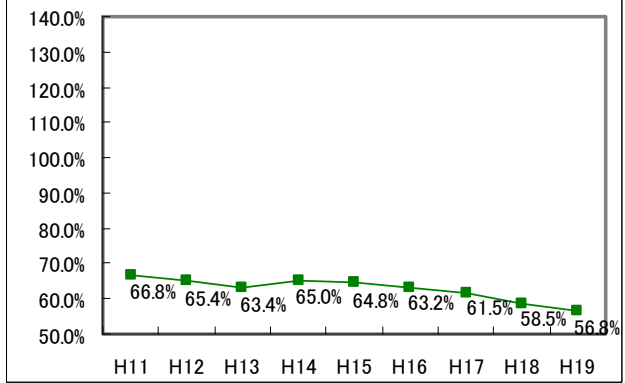


※就職者のうち45人、非就職者等のうち73人の計118人(10%)はポストドク等に進んでいたことが判明している(④)

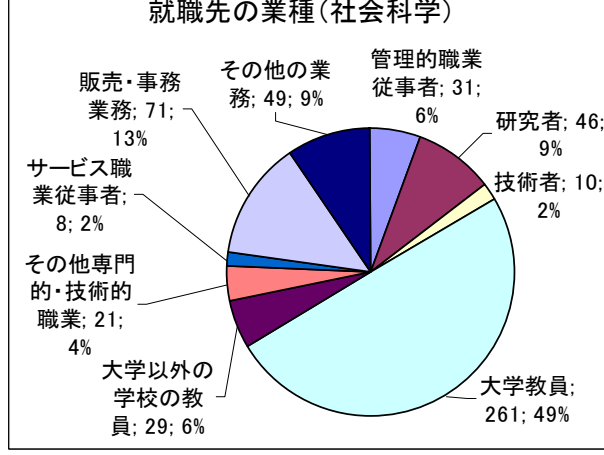
⑥ 入学定員数・入学者数の推移(社会科学)



⑦ 入学充足率の推移(社会科学)



⑤ 就職先の業種(社会科学)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
284人 / 1609人 (18%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.34人 ※人文・社会系の平均

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.19人 ※人文・社会系の平均  
※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
1772万円 ※人文・社会系の平均

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
149万円 ※人文・社会系の平均

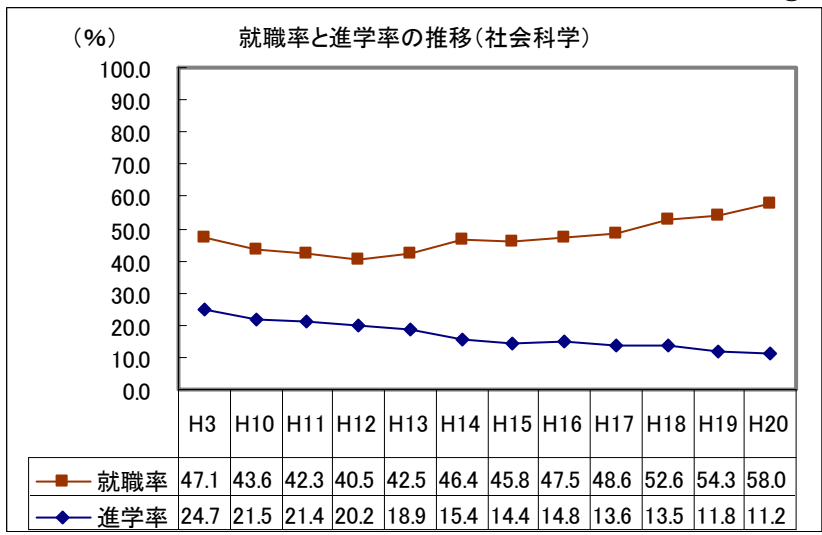
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（社会科学・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 18,740人(100%) |
| 旧帝大   | 1,333人(7%)    |
| その他国立 | 3,569人(19%)   |
| 公立    | 1,156人(6%)    |
| 大規模私学 | 6,207人(33%)   |
| その他私学 | 6,475人(35%)   |

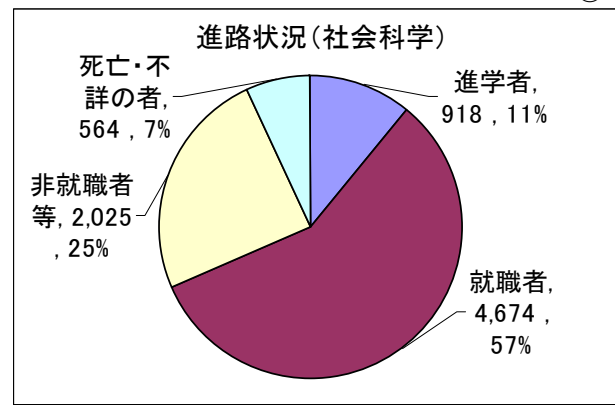
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

②

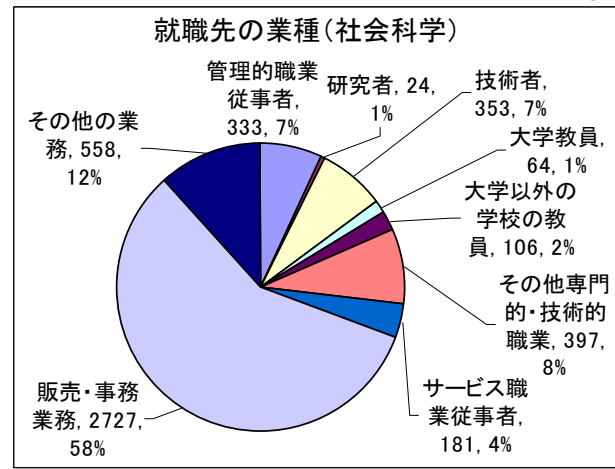


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

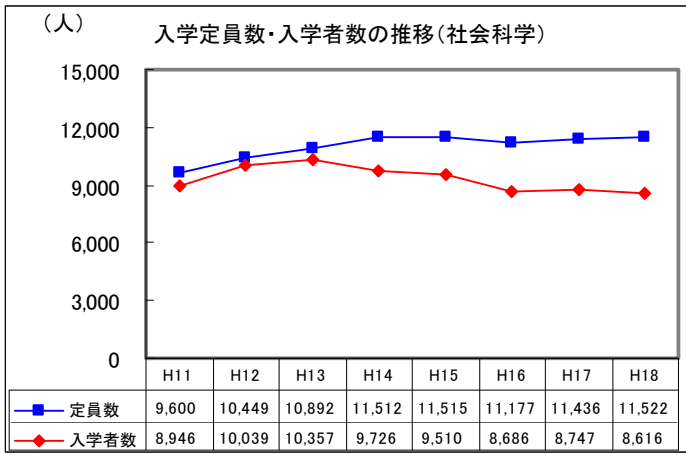
③



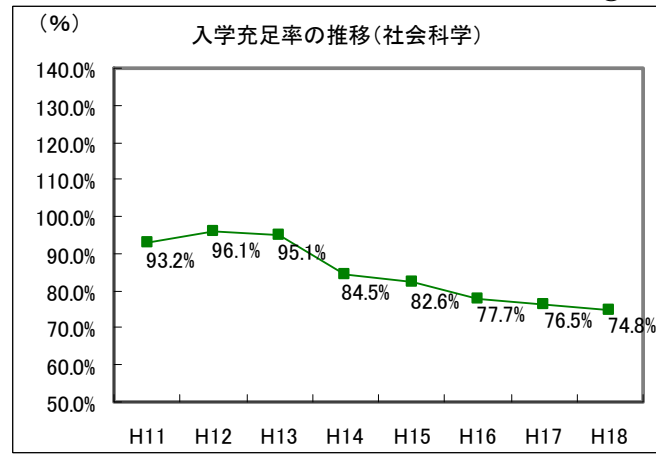
⑥



④



⑤



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

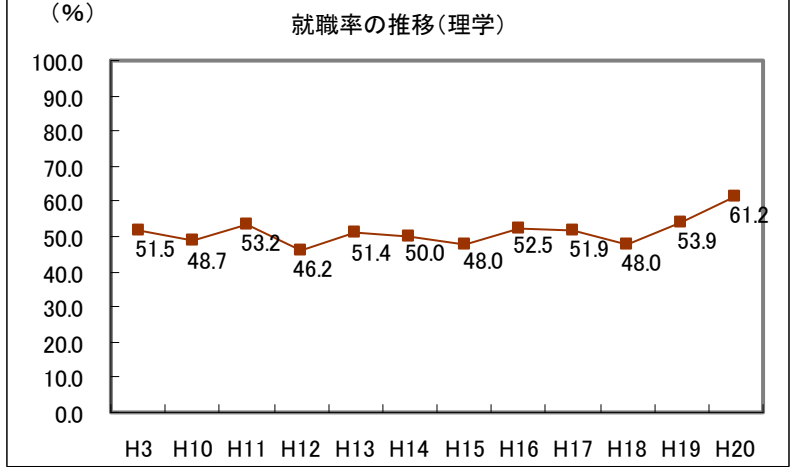
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（理学・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 5,313人(100%) |
| 旧帝大   | 2,754人(52%)  |
| その他国立 | 1,723人(32%)  |
| 公立    | 384人(7%)     |
| 大規模私学 | 325人(6%)     |
| その他私学 | 127人(2%)     |

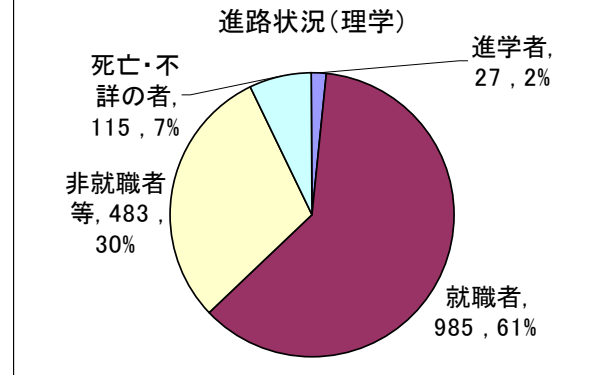
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(理学)



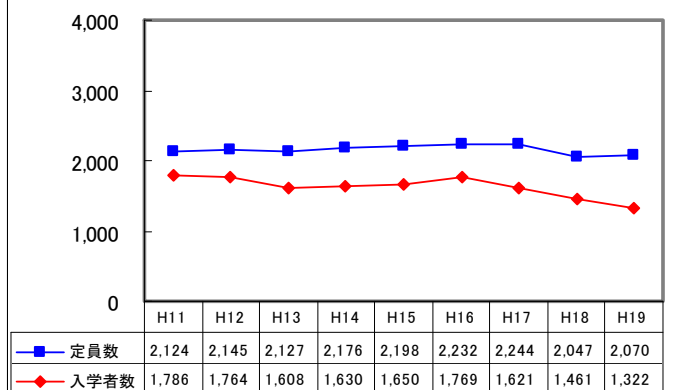
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(理学)

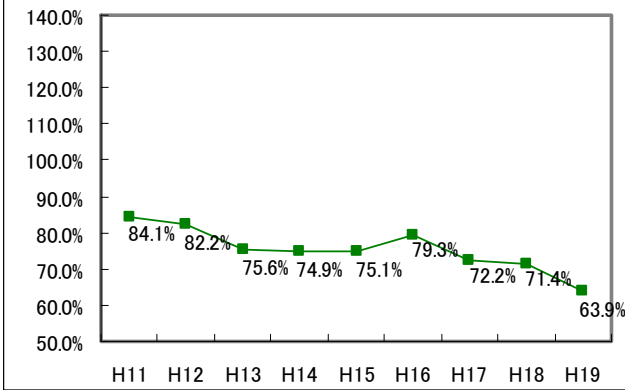


※就職者のうち186人、非就職者等のうち261人の計447人(28%)はポスドク等に進んでいたことが判明している(④)

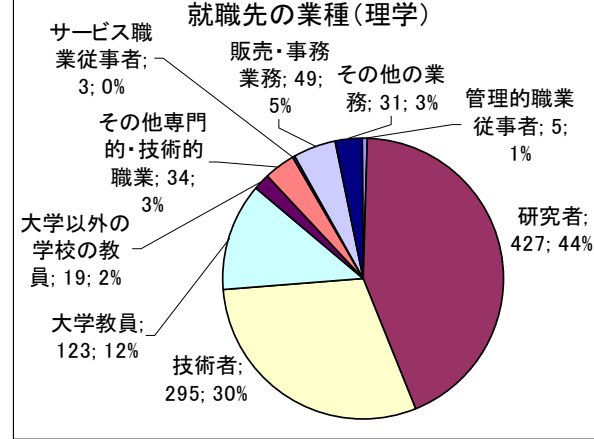
⑥ 入学定員数・入学者数の推移(理学)



⑦ 入学充足率の推移(理学)



⑤ 就職先の業種(理学)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
853人 / 1696人 (50%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.67人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.70人

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
3270万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
801万円

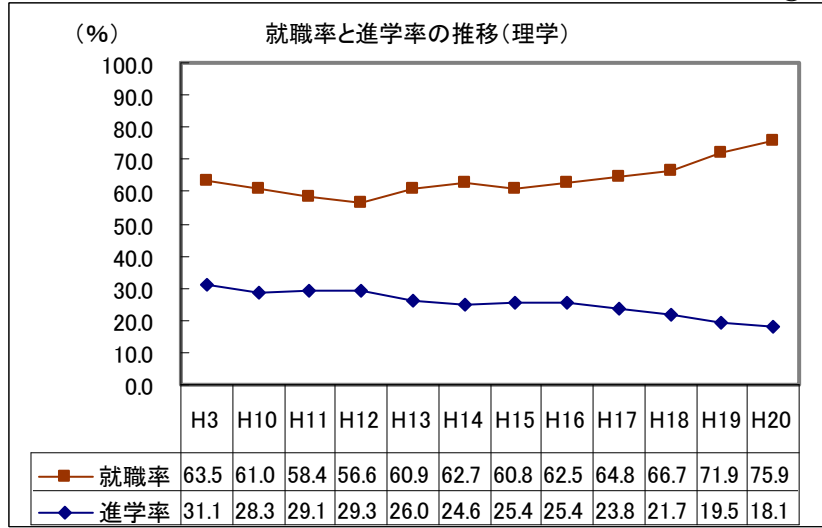
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（理学・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 13,736人(100%) |
| 旧帝大   | 4,416人(32%)   |
| その他国立 | 4,951人(36%)   |
| 公立    | 1,086人(8%)    |
| 大規模私学 | 2,153人(16%)   |
| その他私学 | 1,130人(8%)    |

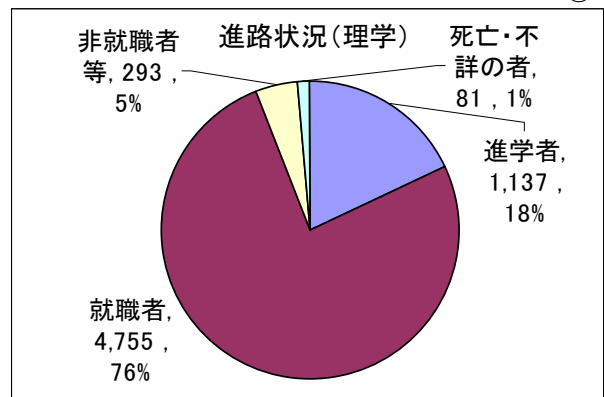
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

②

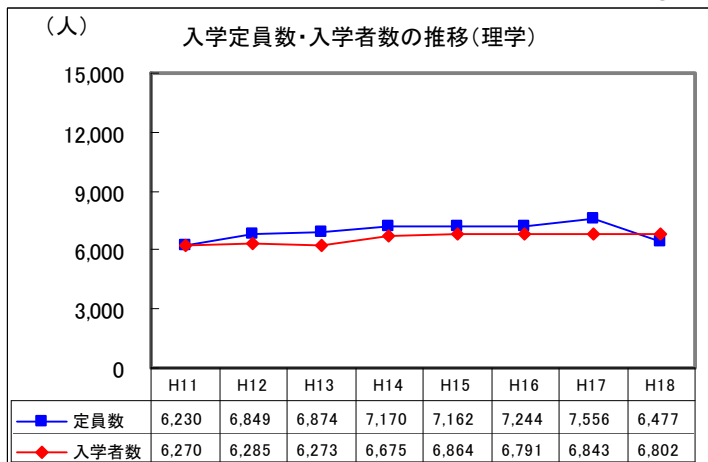


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

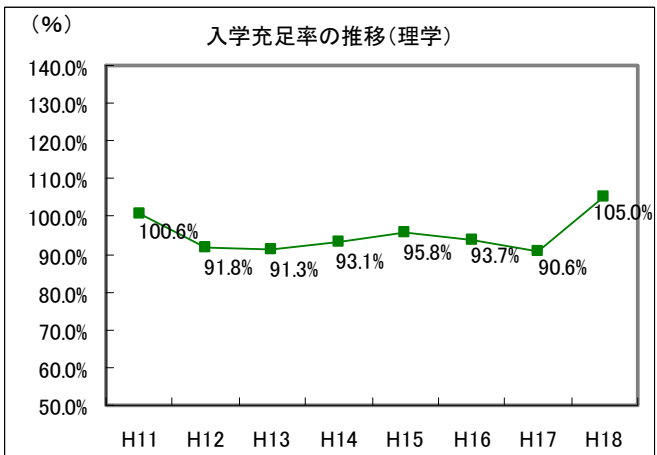
③



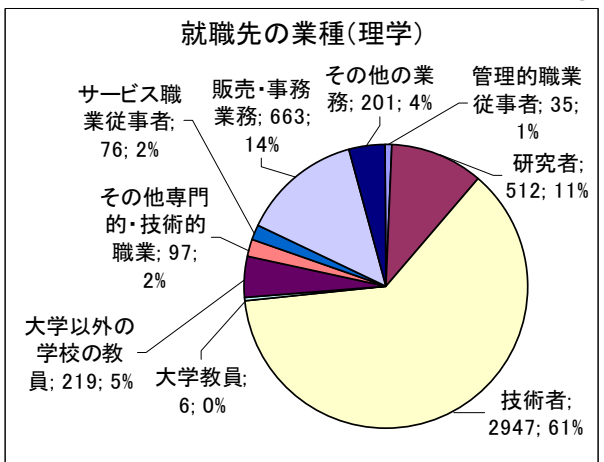
④



⑤



⑥



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

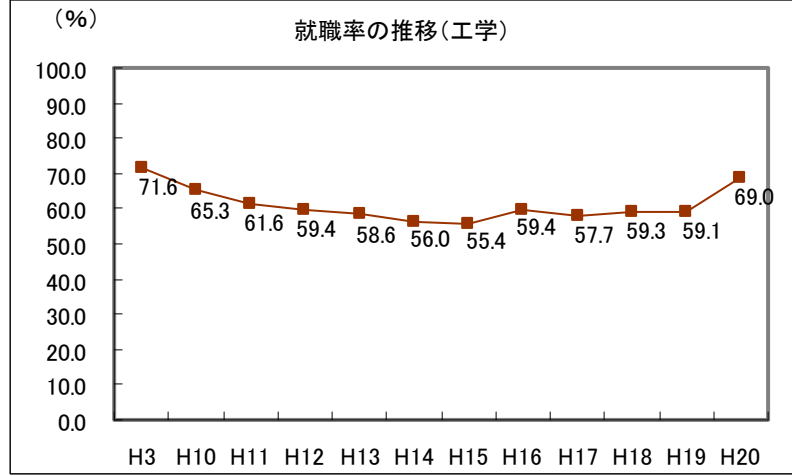
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（工学・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 11,321人(100%) |
| 旧帝大   | 5,010人(36%)   |
| その他国立 | 6,311人(46%)   |
| 公立    | 481人(3%)      |
| 大規模私学 | 1,178人(9%)    |
| その他私学 | 775人(6%)      |

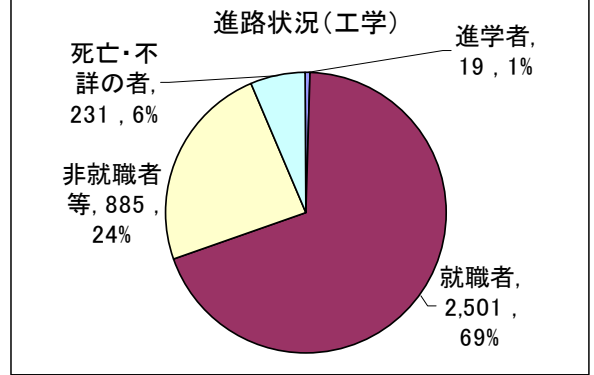
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(工学)



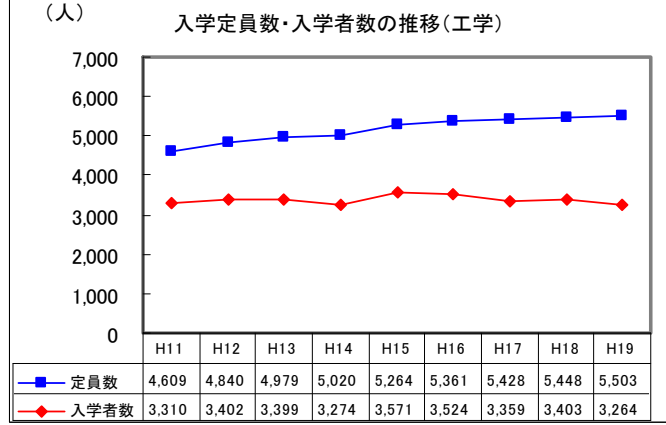
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(工学)

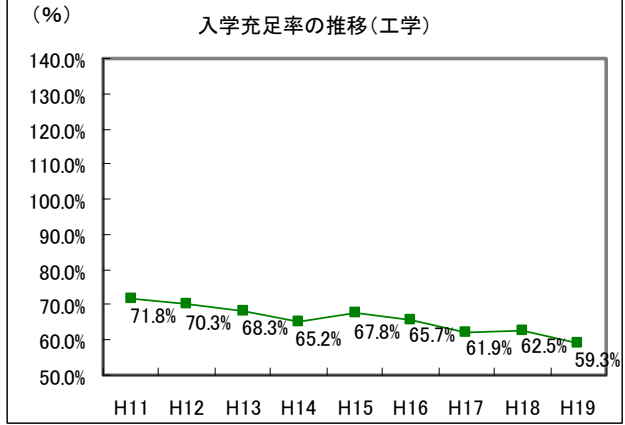


※就職者のうち157人、非就職者等のうち359人の計516人(14%)はポストク等に進んでいたことが判明している(④)

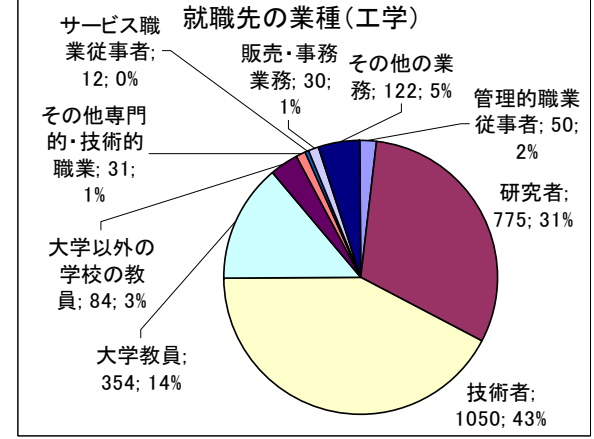
⑥ 入学定員数・入学者数の推移(工学)



⑦ 入学充足率の推移(工学)



⑤ 就職先の業種(工学)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
2008人 / 3888人 (52%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.50人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.38人

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
2257万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
558万円



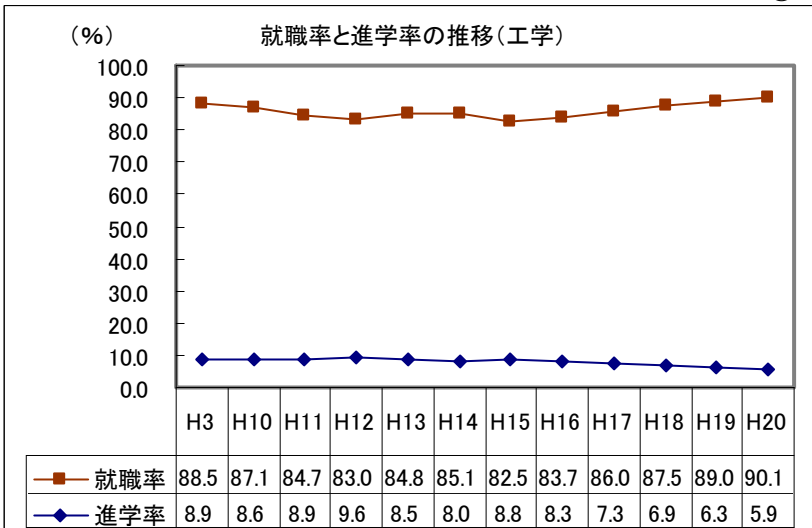
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（工学・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 65,277人(100%) |
| 旧帝大   | 13,027人(20%)  |
| その他国立 | 29,529人(45%)  |
| 公立    | 2,783人(4%)    |
| 大規模私学 | 12,438人(19%)  |
| その他私学 | 7,500人(11%)   |

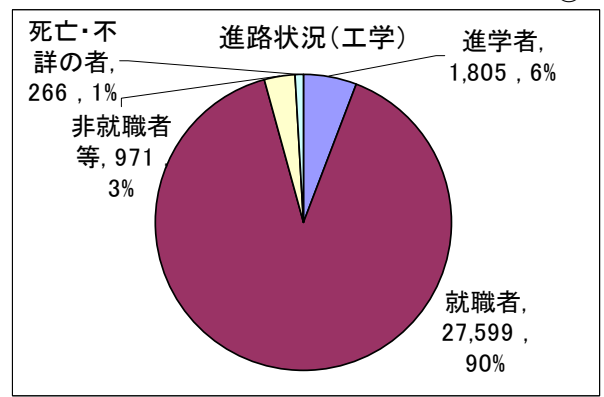
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率と進学率の推移(工学)

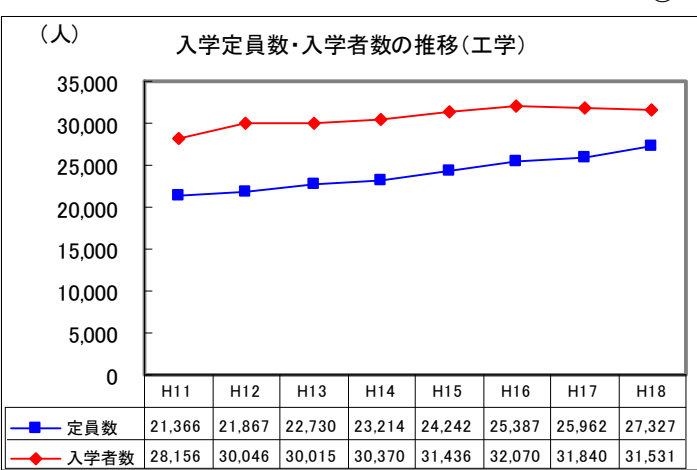


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

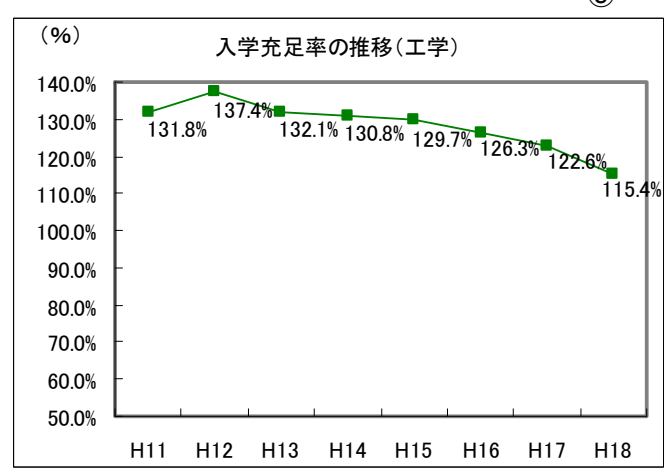
③ 進路状況(工学)



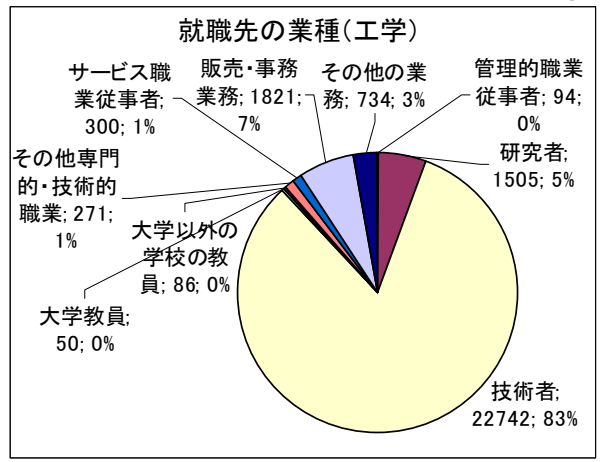
④ 入学定員数・入学者数の推移(工学)



⑤ 入学充足率の推移(工学)



⑥ 就職先の業種(工学)



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

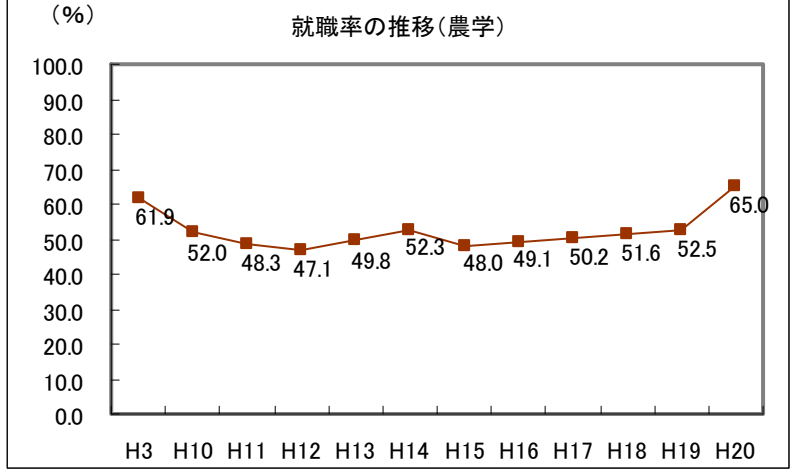
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（農学・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 4,113人(100%) |
| 旧帝大   | 1,618人(39%)  |
| その他国立 | 2,041人(50%)  |
| 公立    | 128人(3%)     |
| 大規模私学 | 100人(2%)     |
| その他私学 | 225人(5%)     |

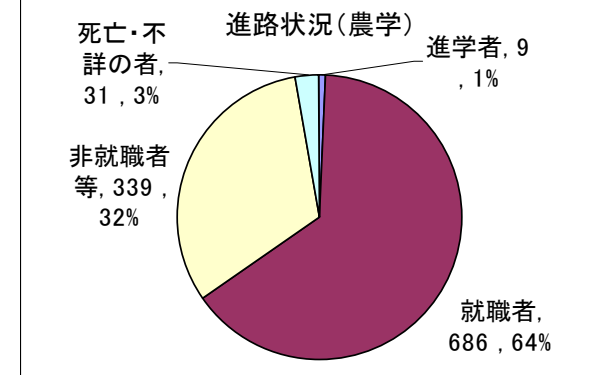
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(農学)



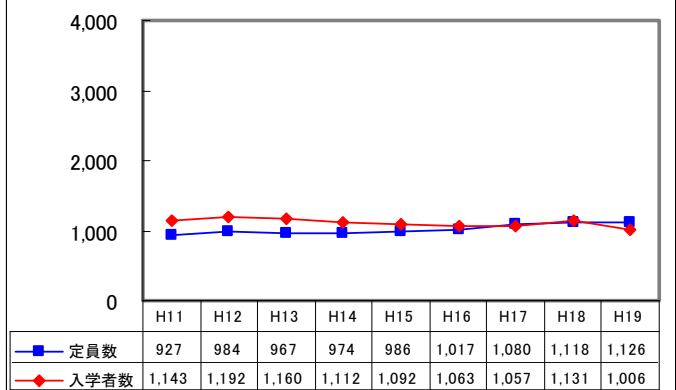
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(農学)

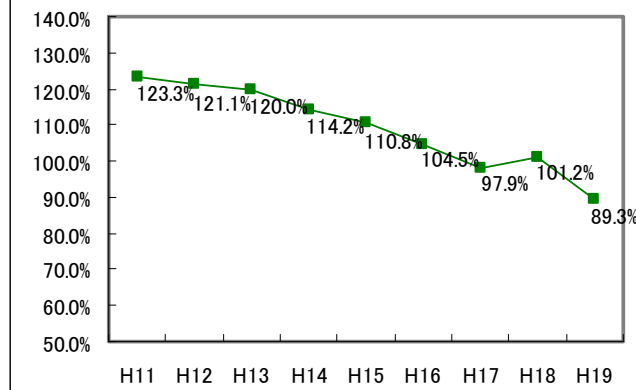


※就職者のうち122人、非就職者等のうち193人の計315人(30%)はポスドク等に進んでいたことが判明している(④)

④ 入学定員数・入学者数の推移(農学)



⑤ 就職先の業種(農学)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
628人 / 1231人 (51%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.67人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.60人

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
2231万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
539万円

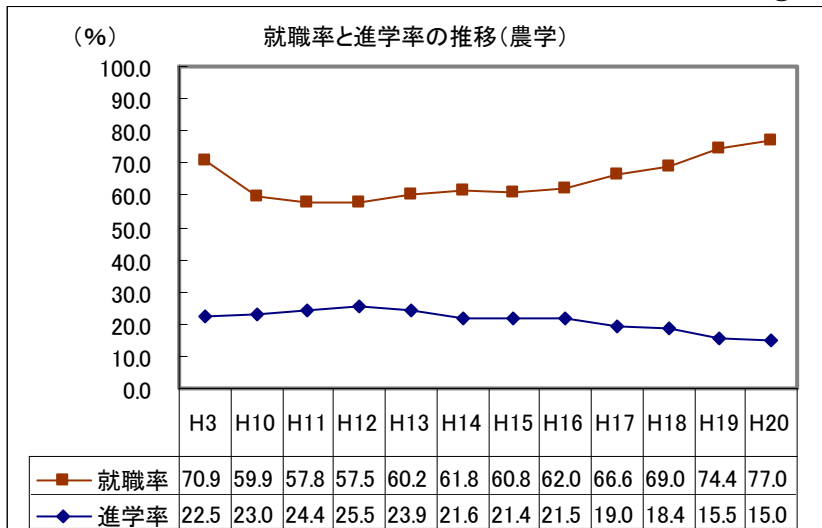
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（農学・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 9,108人(100%) |
| 旧帝大   | 2,785人(31%)  |
| その他国立 | 4,905人(54%)  |
| 公立    | 300人(3%)     |
| 大規模私学 | 582人(6%)     |
| その他私学 | 536人(6%)     |

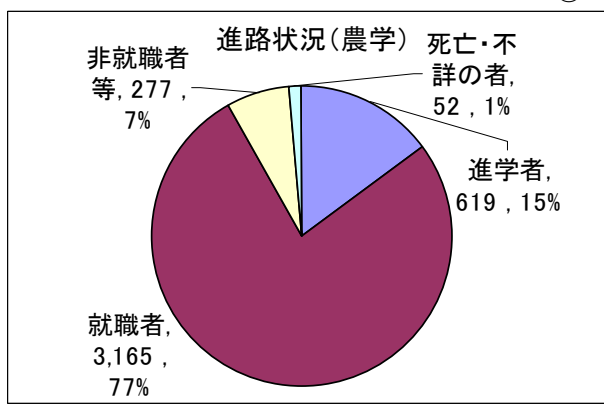
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

②

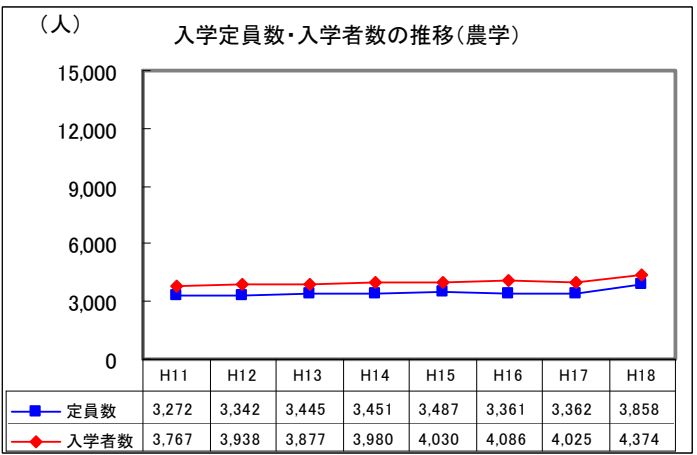


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

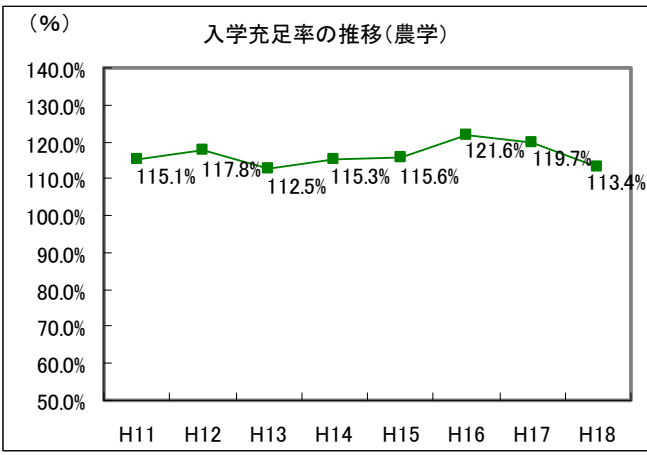
③



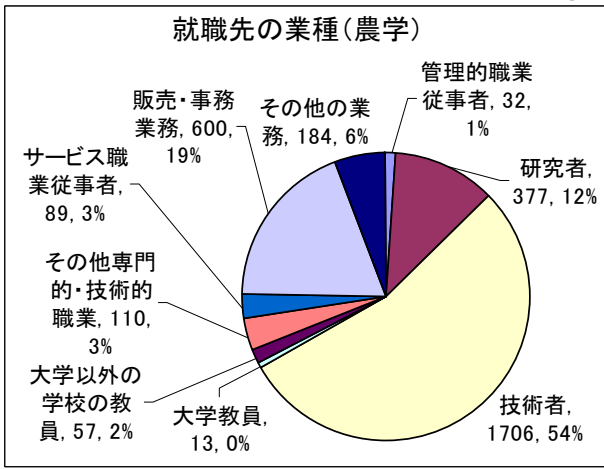
④



⑤



⑥



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

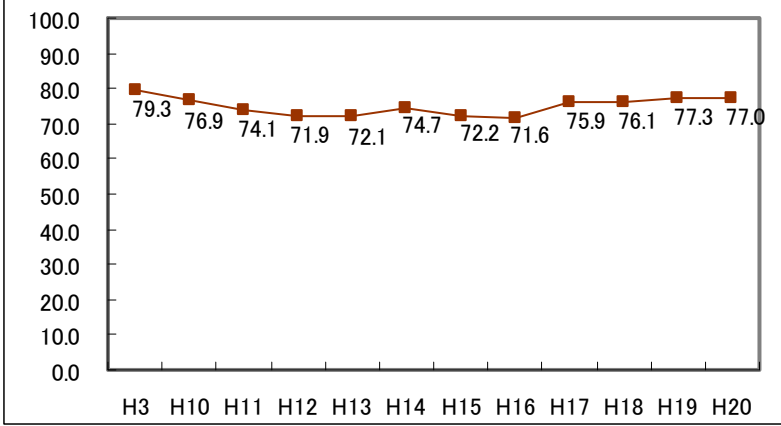
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（保健・博士）

① 学生数(平成20年度)

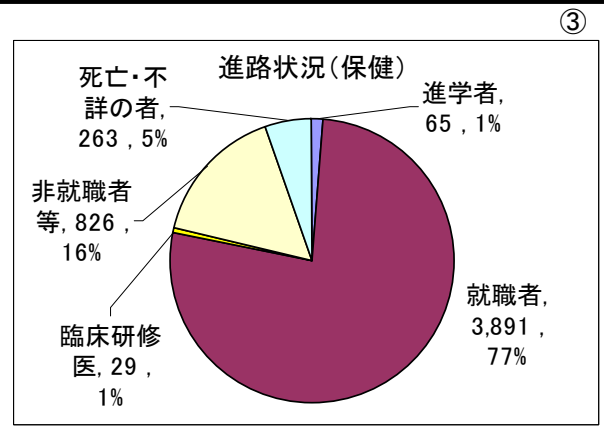
|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 24,134人(100%) |
| 旧帝大   | 5,873人(24%)   |
| その他国立 | 10,785人(45%)  |
| 公立    | 1,838人(8%)    |
| 大規模私学 | 1,109人(5%)    |
| その他私学 | 4,529人(19%)   |

※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(保健)

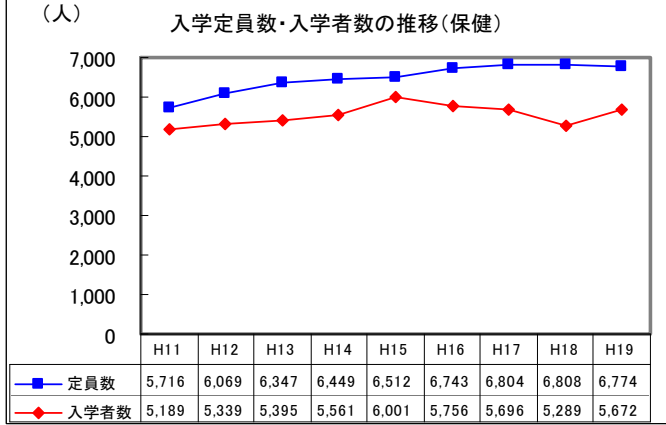


※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

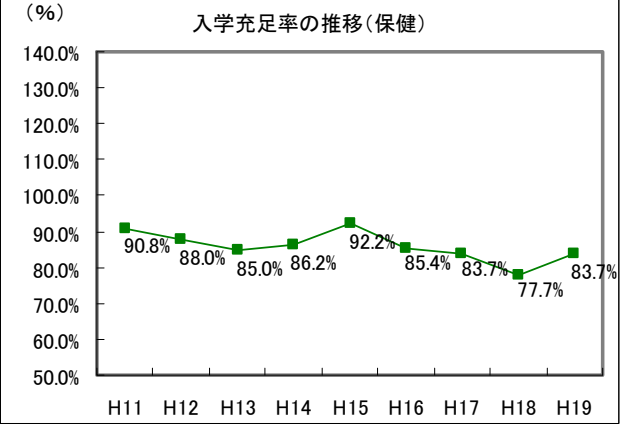


※就職者のうち343人、非就職者等のうち155人の計498人(10%)はポストドク・医員等に進んでいたことが判明している(④)

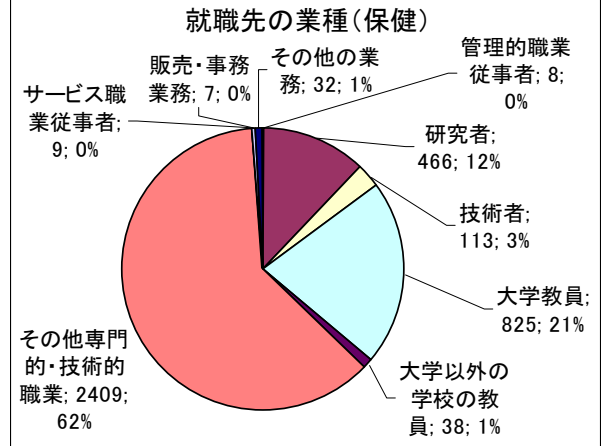
⑥ 入学定員数・入学者数の推移(保健)



⑦ 入学充足率の推移(保健)



⑤ 就職先の業種(保健)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)  
3419人 / 6085人 (56%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数  
0.40人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数  
0.31人

⑪ 教員1人当たり年間研究費  
1675万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額  
385万円

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

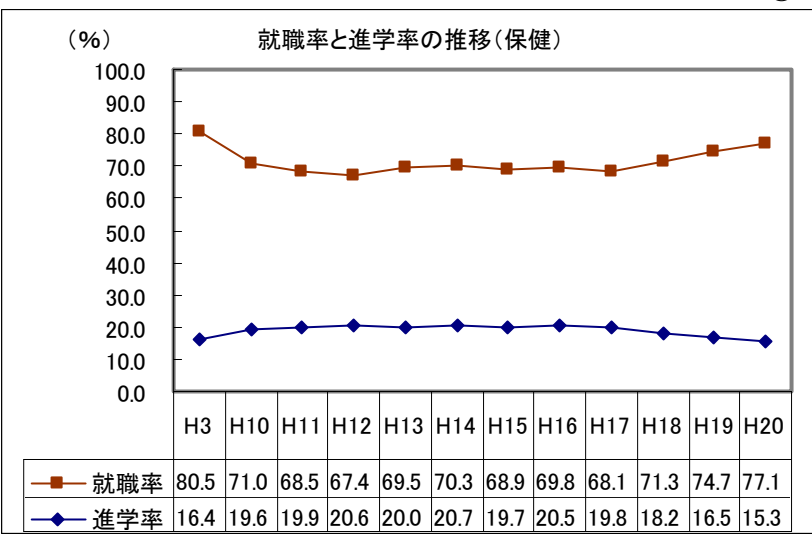
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（保健・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 13,283人(100%) |
| 旧帝大   | 2,170人(16%)   |
| その他国立 | 4,327人(33%)   |
| 公立    | 1,705人(13%)   |
| 大規模私学 | 1,045人(8%)    |
| その他私学 | 4,036人(30%)   |

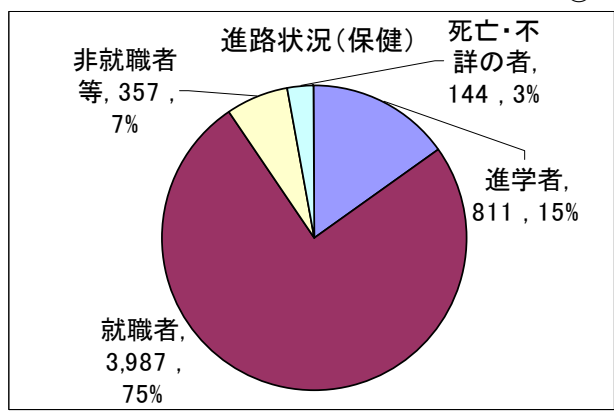
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

②

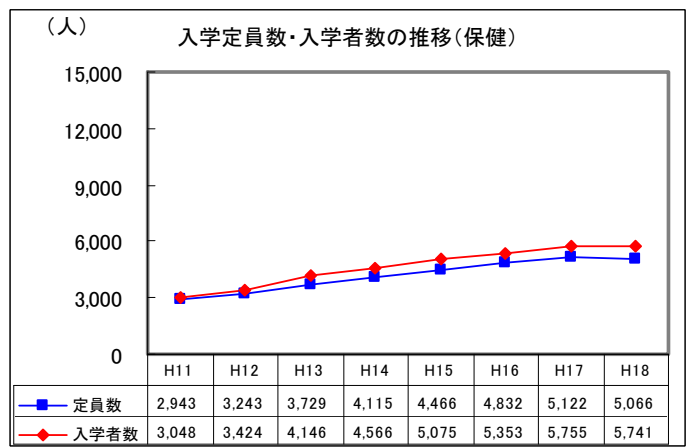


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

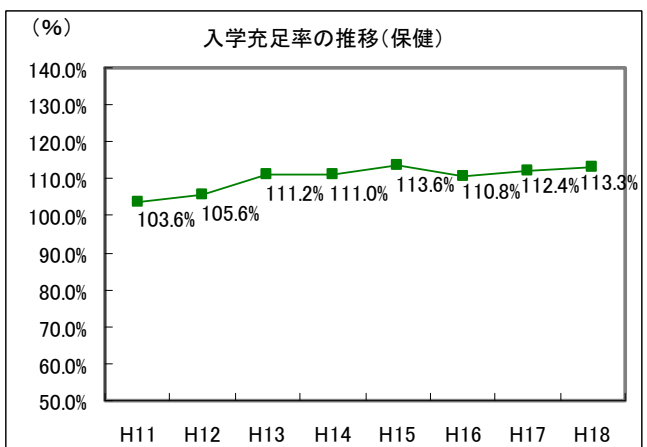
③



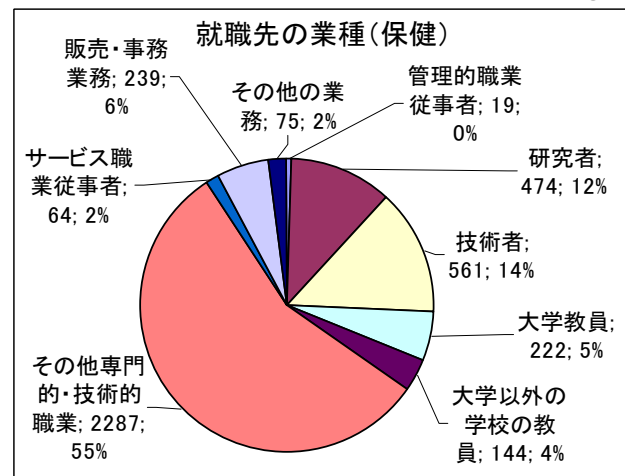
④



⑤



⑥



(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

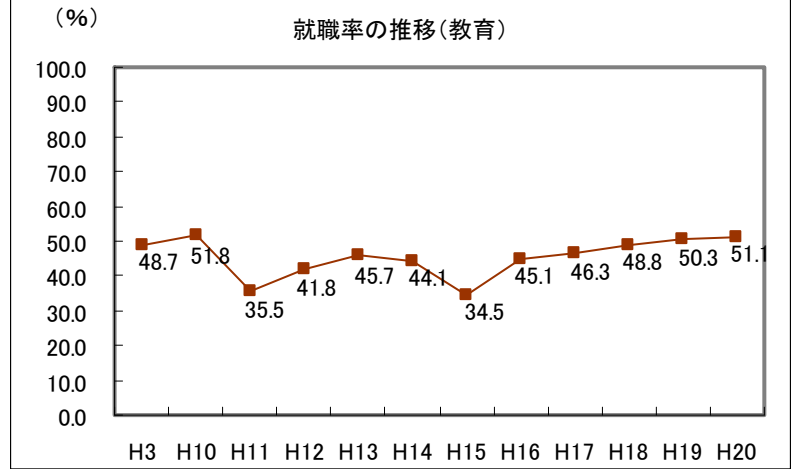
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（教育・博士）

① 学生数(平成20年度)

|       |              |
|-------|--------------|
| 合計    | 2,021人(100%) |
| 旧帝大   | 652人(32%)    |
| その他国立 | 765人(38%)    |
| 公立    | 11人(1%)      |
| 大規模私学 | 402人(20%)    |
| その他私学 | 191人(9%)     |

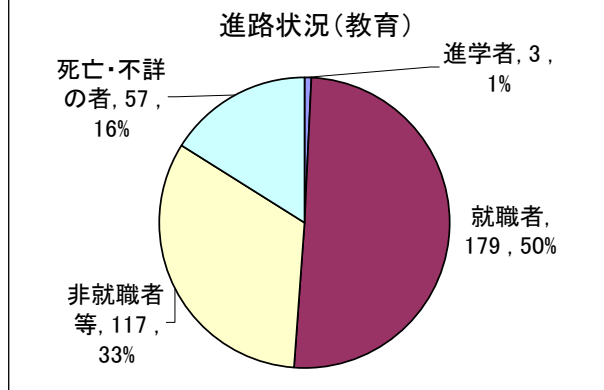
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率の推移(教育)



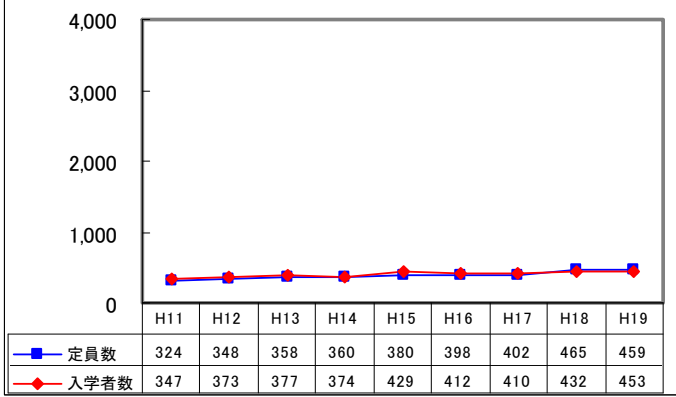
※「進学者」のうち「就職している者」についても「就職者」として計上

③ 進路状況(教育)

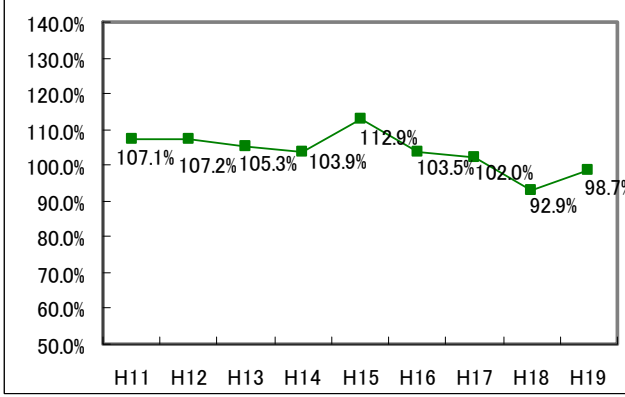


※就職者のうち7人、非就職者等のうち14人の計21人(6%)はポストドク等に進んでいたことが判明している(④)

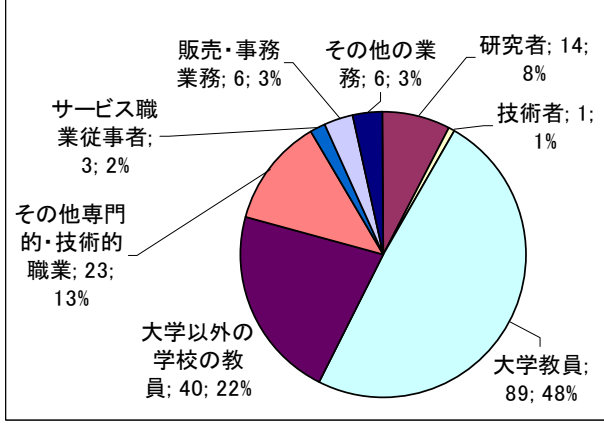
④ 入学定員数・入学者数の推移(教育)



⑤ 入学充足率の推移(教育)



⑥ 就職先の業種(教育)



⑧ 標準年限内の学位授与状況(平成18年度)

100人/443人 (23%)

⑨ 教員1人当たり博士課程学生数

0.14人

⑩ 教員1人当たり研究支援者数

0.19人

※研究支援者は「研究補助者」、「技能者」、「研究事務その他の関係者」の合計

⑪ 教員1人当たり年間研究費

1559万円

⑫ 教員1人当たり年間外部資金獲得額

95万円

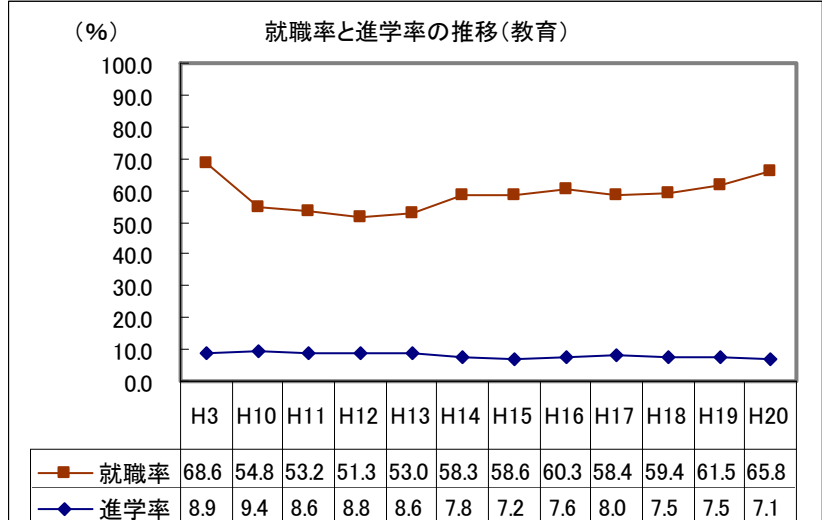
# ■ 学問分野別・学位レベル別の大学院に関する資料（教育・修士）

① 学生数(平成20年度)

|       |               |
|-------|---------------|
| 合計    | 11,467人(100%) |
| 旧帝大   | 599人(5%)      |
| その他国立 | 9,219人(80%)   |
| 公立    | 54人(0%)       |
| 大規模私学 | 847人(7%)      |
| その他私学 | 748人(7%)      |

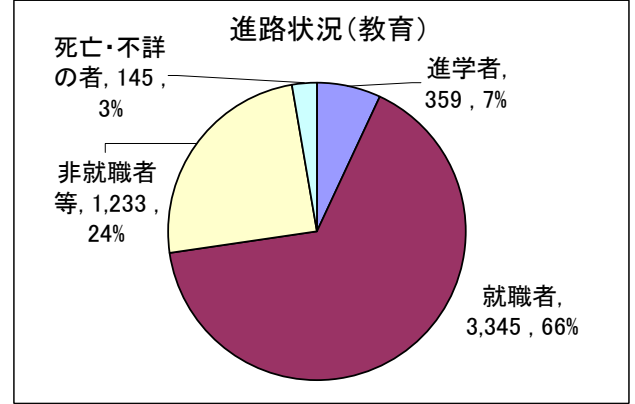
※大規模私学・・・入学定員2500人以上の大学

② 就職率と進学率の推移(教育)

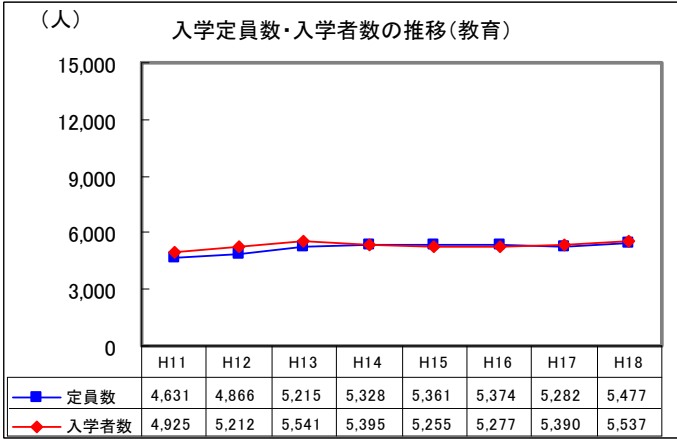


※「進学者」のうち「就職している者」については「就職者」としても計上

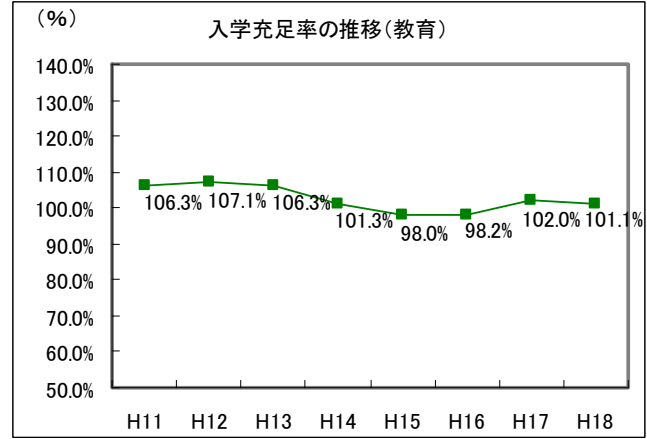
③ 進路状況(教育)



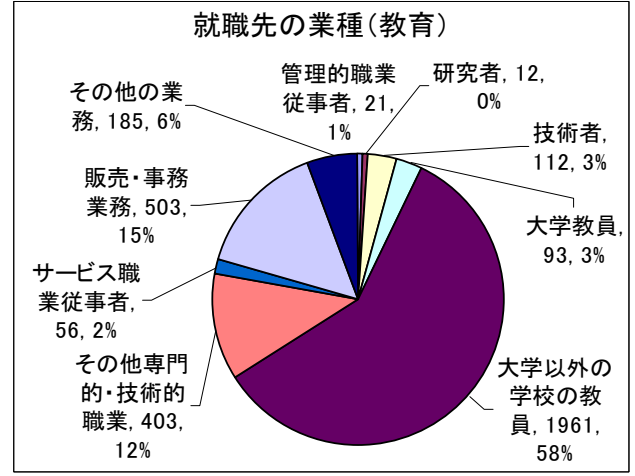
④ 入学定員数・入学者数の推移(教育)



⑤ 入学充足率の推移(教育)

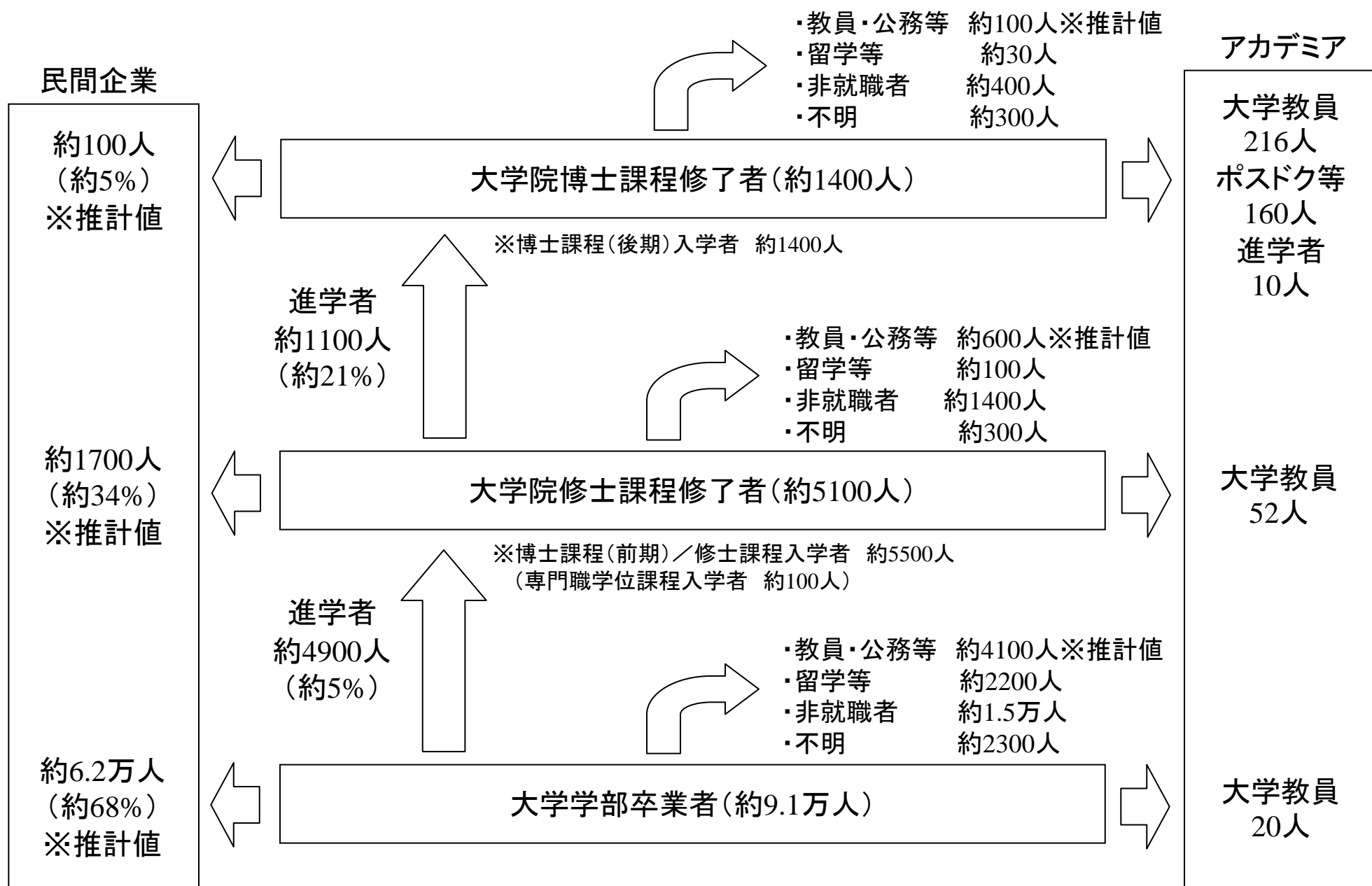


⑥ 就職先の業種(教育)



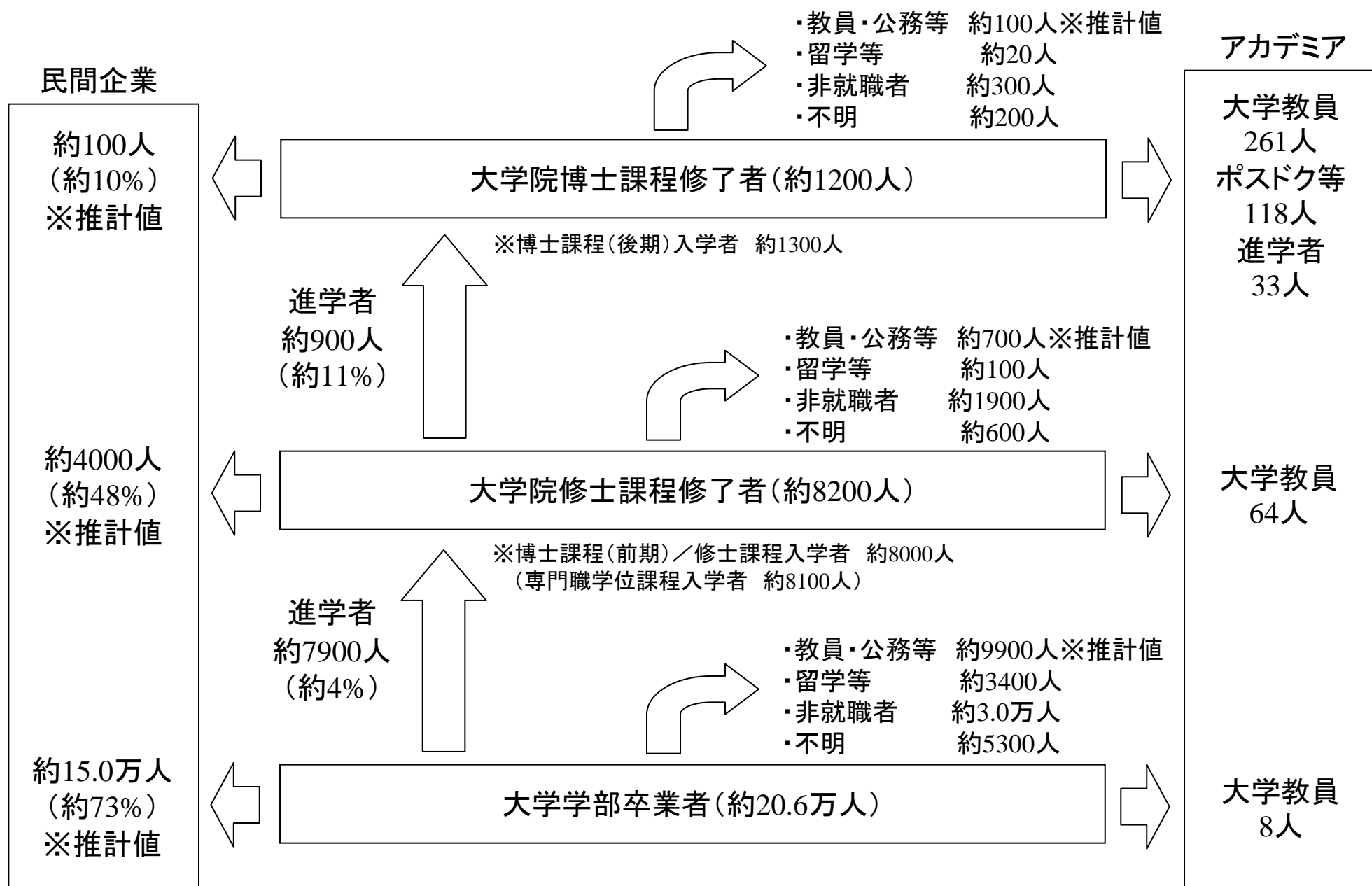
(出典) 学校基本調査(文部科学省):①、②、③、④、⑥(最新は平成20年度調査) 平成19年度大学院活動状況調査(大学振興課):⑤

# ■ 学問分野別の進路フロー推計（人文科学）

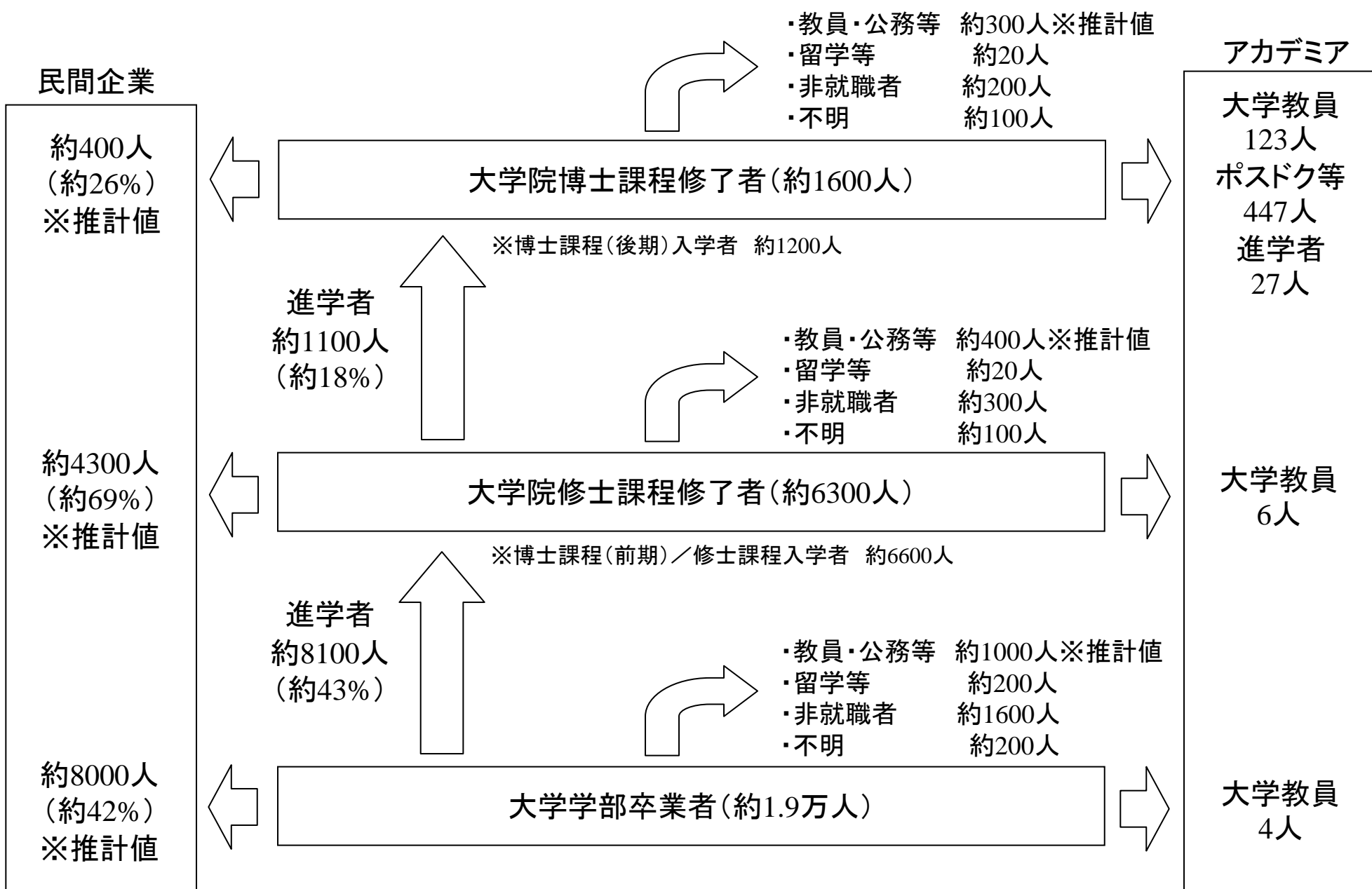




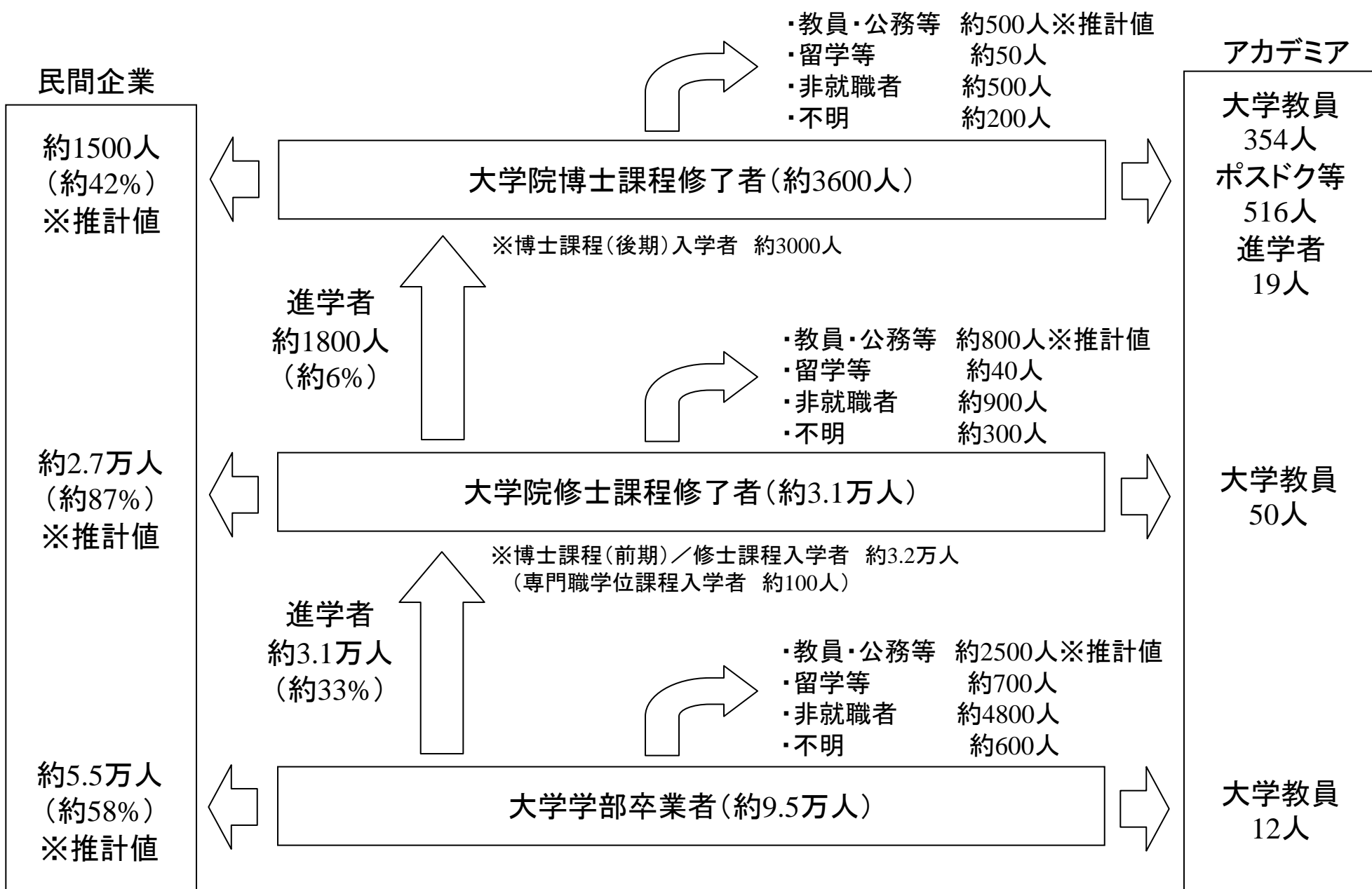
# ■ 学問分野別の進路フロー推計（社会科学）



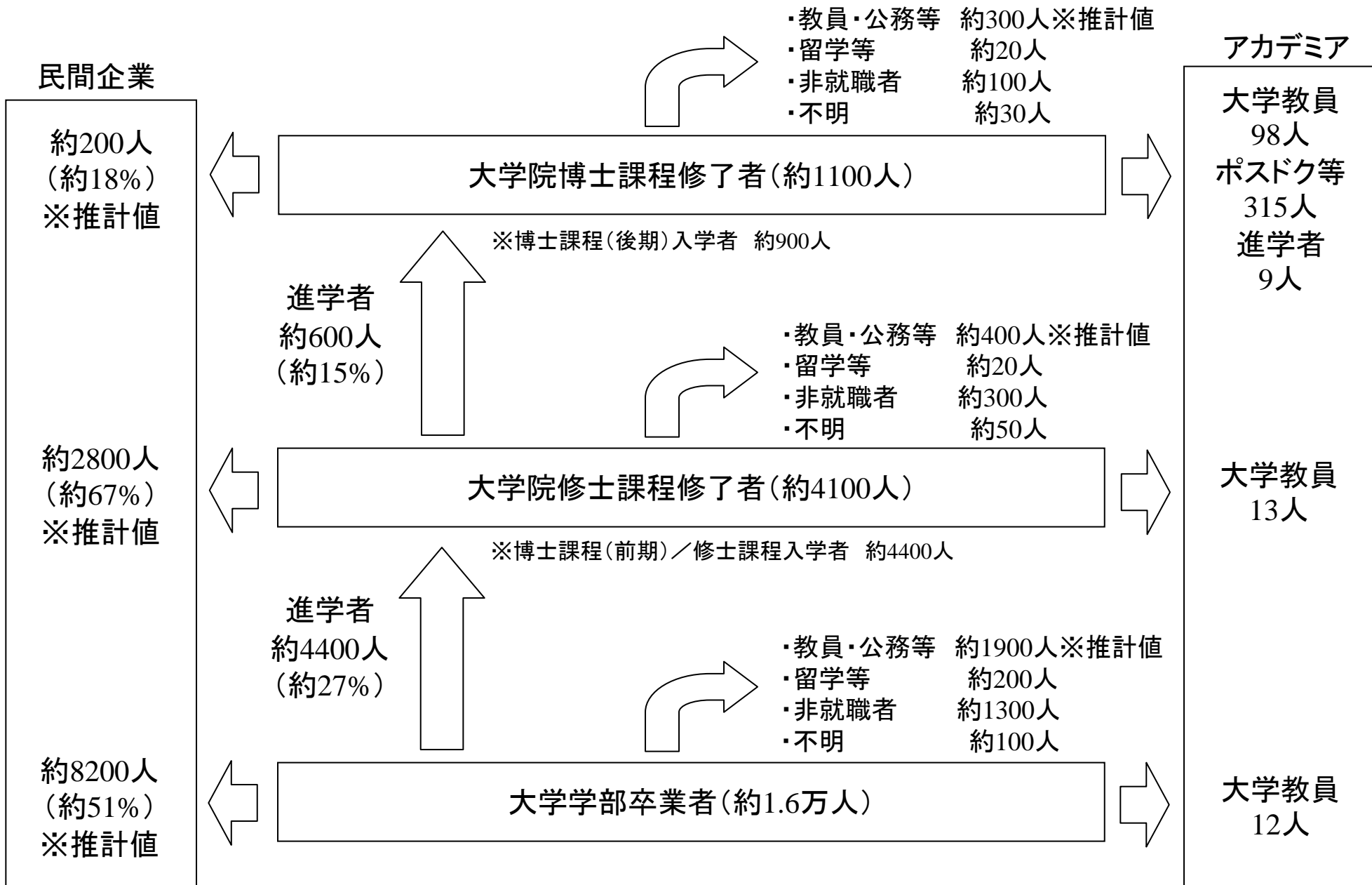
# ■ 学問分野別の進路フロー推計（理学）



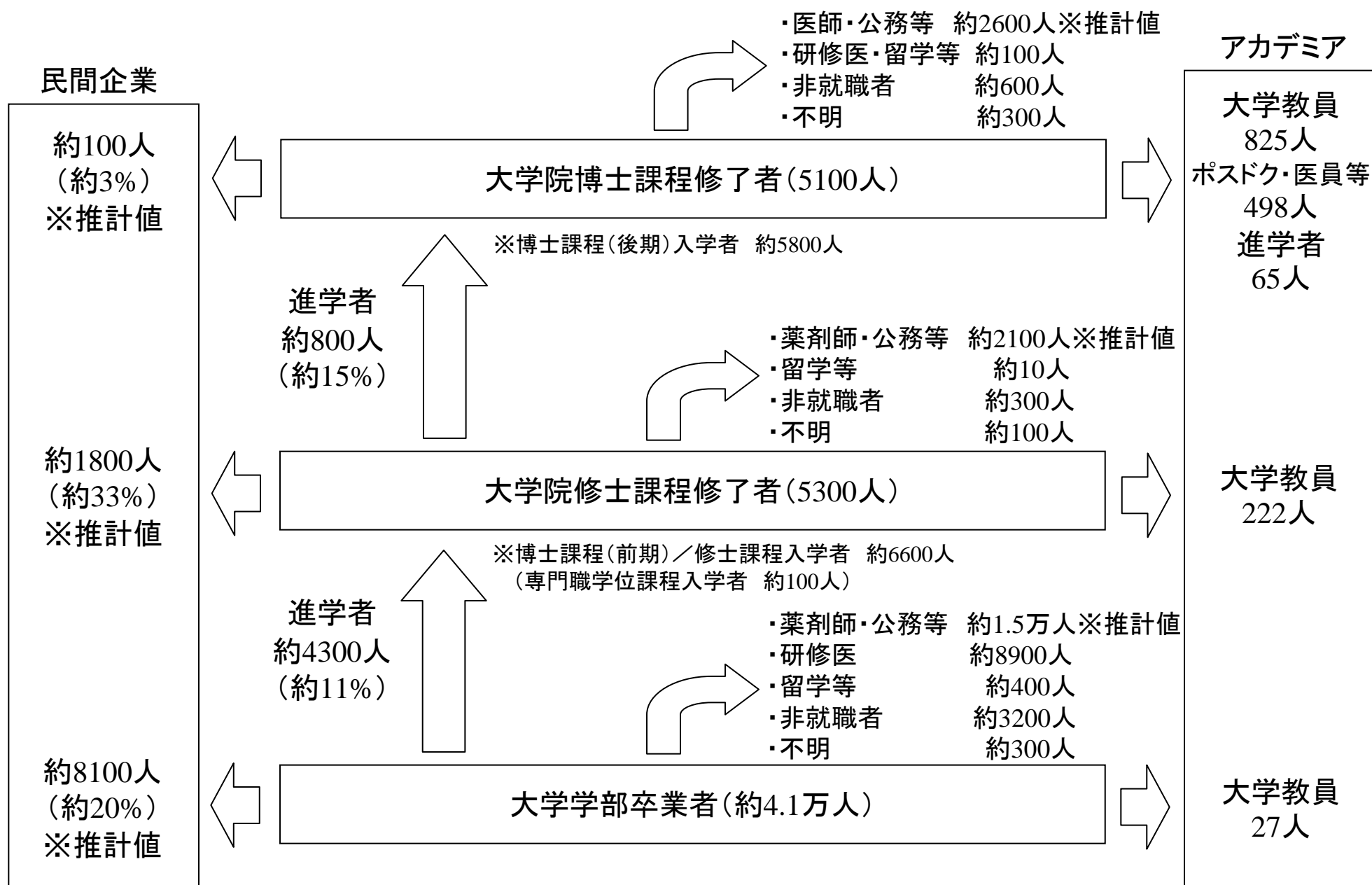
# ■ 学問分野別の進路フロー推計（工学）



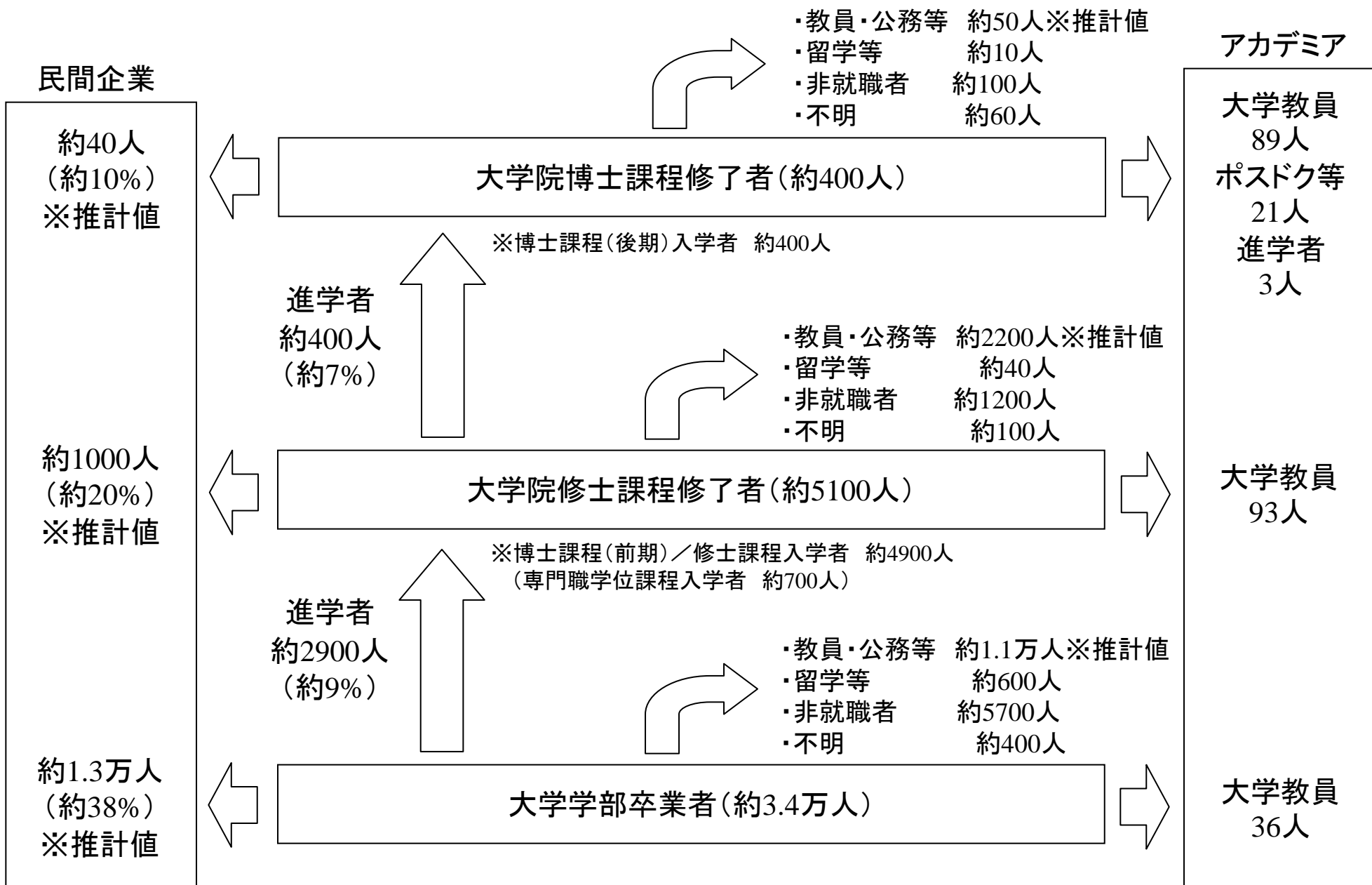
# ■ 学問分野別の進路フロー推計（農学）



# ■ 学問分野別の進路フロー推計（保健）

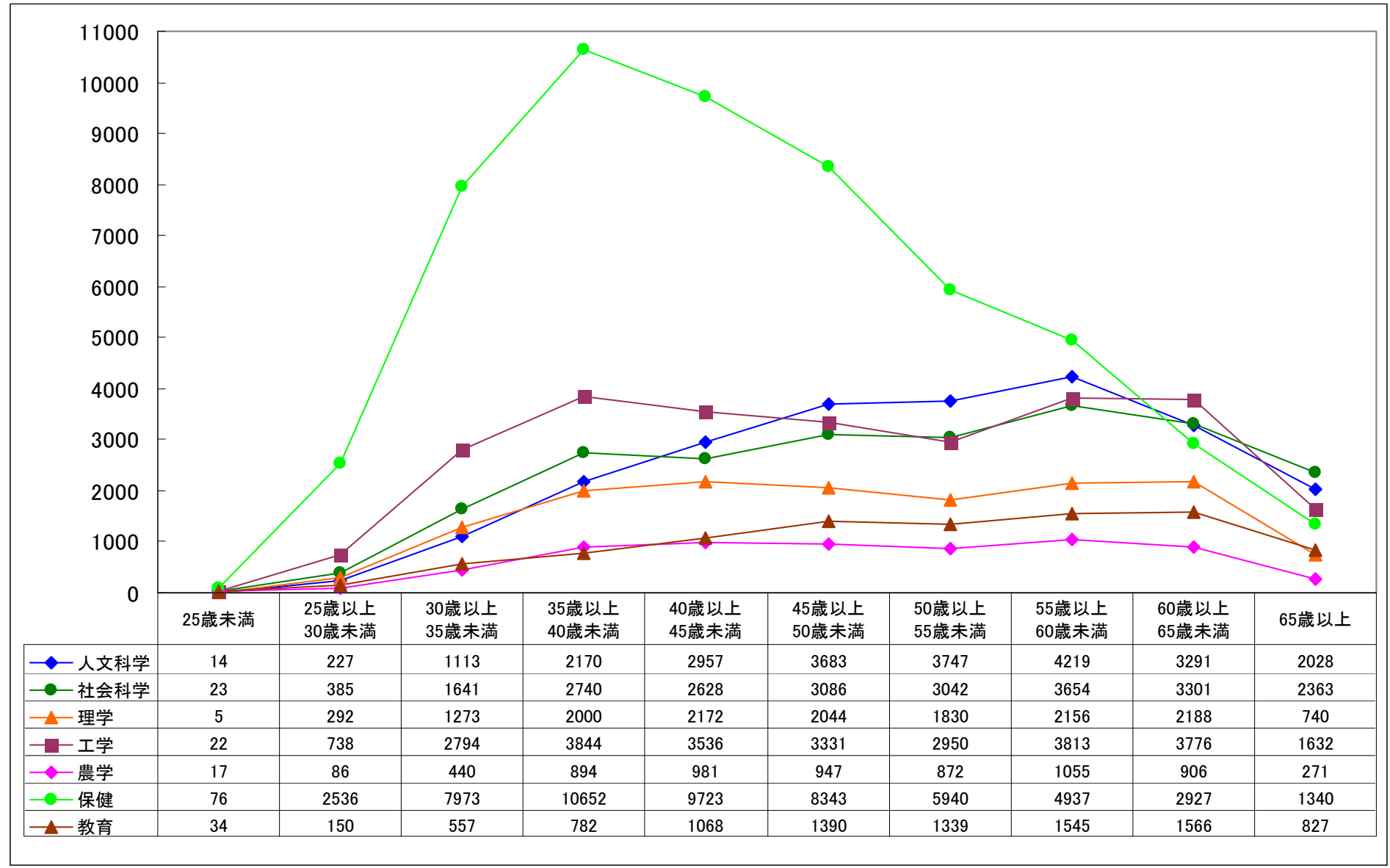


# ■ 学問分野別の進路フロー推計（教育）



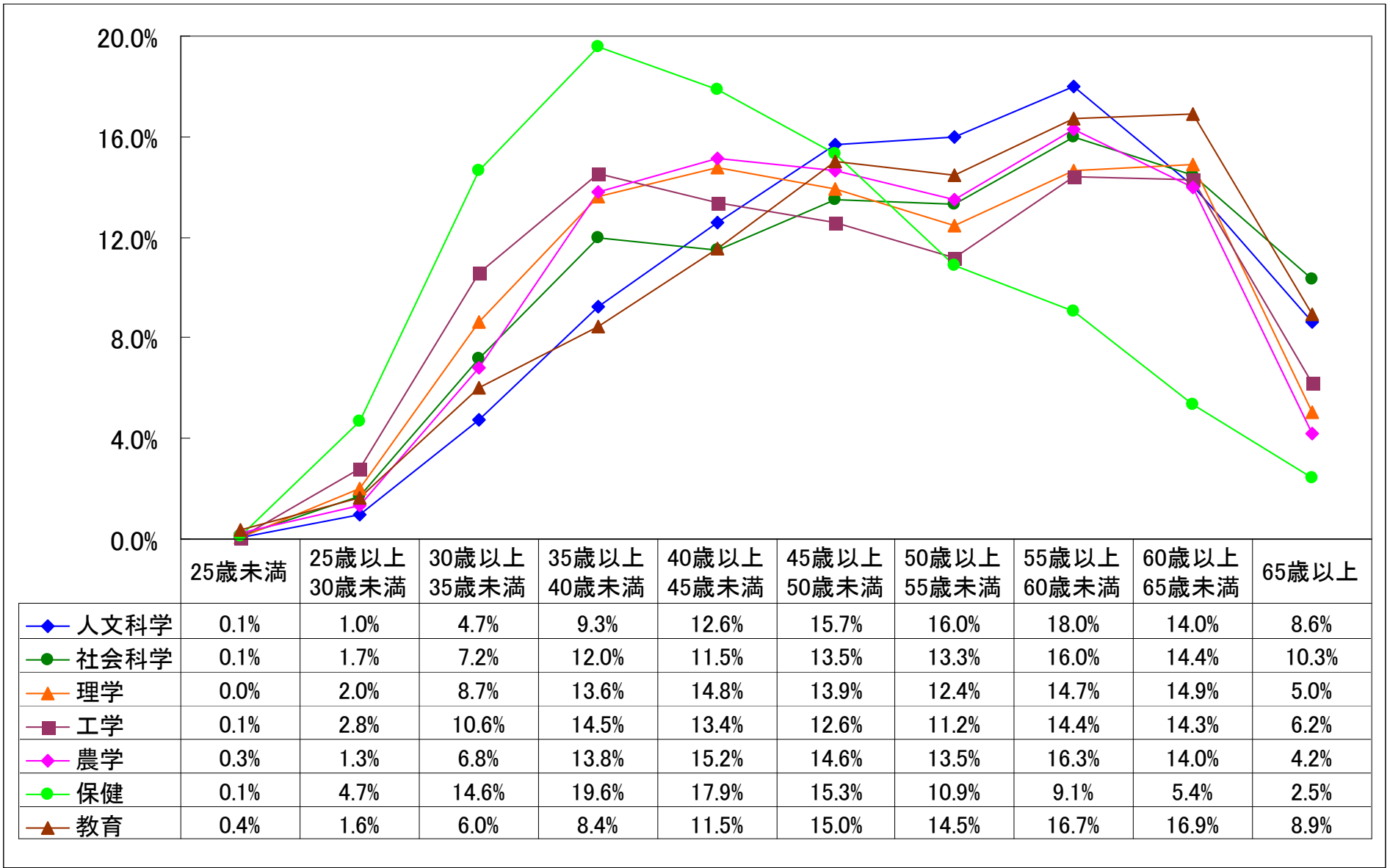
※平成20年度学校基本調査(文部科学省)及び平成19年度大学院活動状況調査(文部科学省大学振興課)より作成(一部推計) 21

# ■ 専門分野別・年齢構成別の大学教員数（人数）



出典：平成19年度学校教員統計調査（文部科学省）

# ■ 専門分野別・年齢構成別の大学教員数（構成比）



出典：平成19年度学校教員統計調査（文部科学省）





## 国立大学法人の第1期中期目標期間終了時における組織及び業務全般の見直し(内容)

本見直しの内容は、個々の法人に全ての項目が一律に該当するものではなく、各法人の状況に応じて該当する内容は異なる。

### 第3 国立大学法人の組織及び業務全般の見直し

各国立大学法人は、各法人の状況を踏まえつつ、この見直し内容等に沿って検討を行い、その結果を中期目標及び中期計画の素案や年度計画に具体的に盛り込むことなどが求められる。

#### 1 組織の見直し

##### (1) 大学院博士課程の組織の見直し

大学院の博士(後期)課程においては、法人のミッションに照らした役割や国立大学の機能別分化の促進の観点、又は学生収容定員の未充足状況や社会における博士課程修了者の需要の観点等を総合的に勘案しつつ、大学院教育の質の維持・確保の観点から、入学定員や組織等を見直すよう努めることとする。

##### (2) 法科大学院の組織の見直し

法科大学院においては、入学者選抜における競争性の確保が困難で、修了者の多くが司法試験に合格していない状況がみられる場合等は、法科大学院教育の質の向上の観点から、入学定員や組織等を見直すよう努めることとする。

##### (3) 教員養成系学部の見直し

教員養成系学部においては、教員採用数の動向等も踏まえ、入学定員や組織等を見直すよう努めることとする。

##### (4) その他の学部・研究科等における組織の見直し

(1)～(3)に掲げる学部・研究科以外の学部・研究科等においても、当該分野に係る人材の需給見通し等を勘案しつつ、必要に応じ、入学定員や組織等を見直すよう努めることとする。

##### (5) 附置研究所の組織の見直し

附置研究所においては、大学評価・学位授与機構の現況分析の結果等を踏まえ、当該研究所の設置目的や特色ある研究の達成、COE性の発揮に加えて、共同利用・共同研究機能の向上等の観点を総合的に勘案しつつ、研究の質の向上に向けた研究体制等を見直すよう努めることとする。

##### (6) その他の組織の見直し

分野を融合した学際的な学部・研究科等の組織に関しては、当該組織の理念が達成されているか、社会の要請や時代の変化に対応した教育研究が行われているか等の検証を行い、各法人の実態に応じ、組織等を見直すよう努めることとする。また、学内の様々な体制整備に際しては、必要に応じ、既存の組織の見直しも併せて進め、責任ある教育研究体制の維持・形成に努めることとする。

## 目的

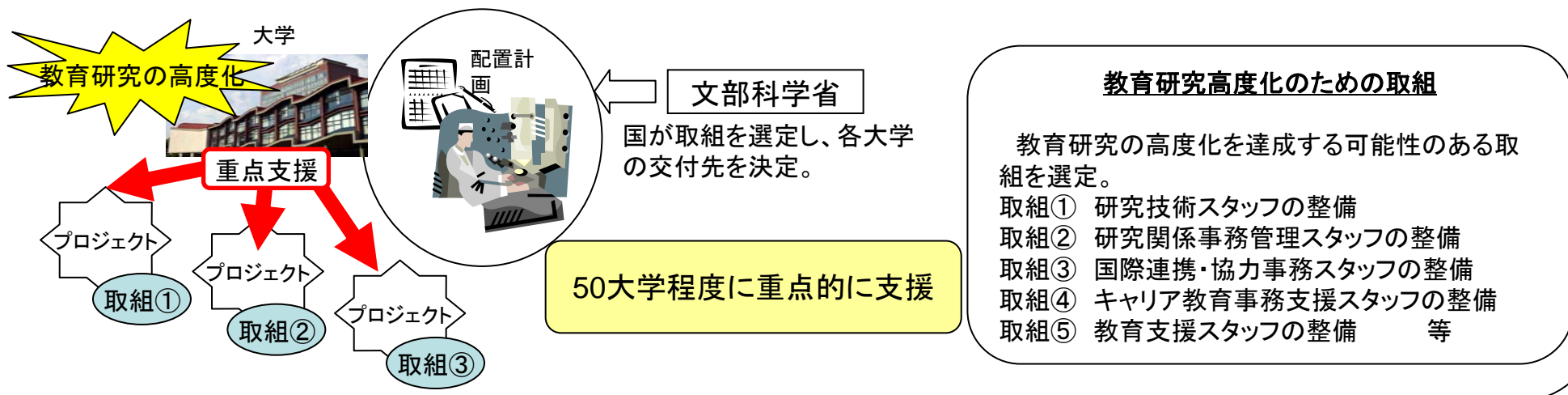
大学において、教育研究を高度化し世界の有力大学と伍するための国際競争力を高め、また、新たなイノベーションの創出を目指していくためには、大学内において、有力な教育研究プロジェクトの質を向上させ、当該学問分野における発展を目指す必要がある。

このため、当該プロジェクトに関わる大学教員・研究者、博士課程学生等が安心して教育研究に専念できるよう教育研究業務やプロジェクトマネジメント等を支援する体制を整備することが必要。

こうした点を踏まえ、本事業では、博士課程を設置する大学について、特に教育研究支援等の体制整備を図るプロジェクトを先導的な事業として位置づけられるものとして支援します。

## 概要

- 研究中心の一定規模の国公立大学(博士課程在学者数、科研費採択実績等で判断)において、学内の有力な教育研究プロジェクトの高度化を達成する可能性のある取組を選定。
- 大学内の選定結果に基づき、大学は重点支援のための計画を提出。
- 文部科学省において、この計画を審査の上、各大学への交付を決定。



# 教育研究支援等の具体的な業務

## ①研究技術スタッフの整備

観測機器、実験用設備等の充実を図るとともに、それらの設備の保守・管理、実験材料等の製作、実験用備品の調達、保守、管理等のマネジメント等。

## ②研究関係事務管理スタッフの整備

外部研究資金の申請、管理の支援、契約書等の法務事務処理、知的財産の管理、研究の広報(HP, プレゼン資料の作成等)、外部評価等のデータ作成等。

## ③国際連携・協力事務スタッフの整備

外国大学との提携支援、海外研究者、留学生の受け入れ業務、国際シンポジウム等の開催支援等。

## ④キャリア教育事務支援スタッフの整備

キャリア・アドバイザー、企業と連携してカリキュラム開発、インターンシップのマネジメント等。

## ⑤教育支援スタッフの整備

カリキュラムや教材の開発、学生の教育に関する情報の分析(IR)、FD・SDに対する支援等。

### 研究支援者に対する研究者・有識者の意識

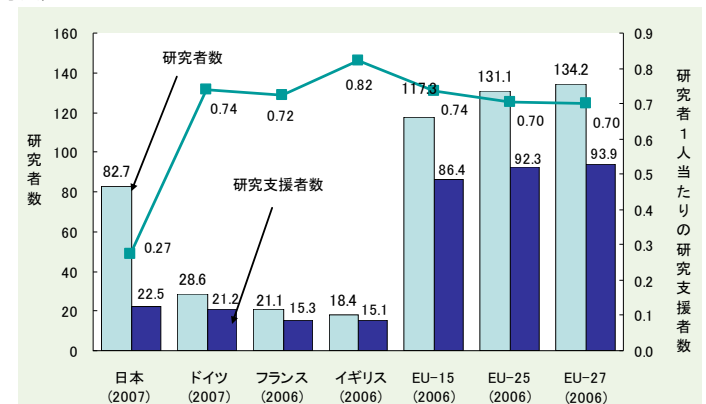
研究者・有識者は、基礎研究環境の中でも大学における研究支援者の状況を著しく不十分と評価している。

- ・日本の代表的な研究者・有識者430名に日本の科学技術の状況について意識調査を実施
- ・質問に対して6点尺度で評価を行い、その回答を重み付けし、数値化 「1」(不十分)→「10」(充分)

|                        |            |
|------------------------|------------|
| ○大学における研究資金の状況         | 2.8        |
| ○大学における研究スペースの状況       | 3.1        |
| <b>○大学における研究支援者の状況</b> | <b>1.9</b> |

出典:「科学技術の状況に係る総合的意識調査」(2008年)

○主要国における研究者一人当たりの研究支援者数 (万人)



(出典) 日本 総務省統計局「科学技術研究調査報告」、その他はOECD「Main Science and Technology Indicators」